東日本大震災復興支援「とどけよう スポーツの力を東北へ！」

暴力行為根絶のスローガン「暴力０（ゼロ）心でつなぐスポーツの絆」

（公財）日本中学校体育連盟
設立60周年記念大会

平成27年度 全国中学校体育大会
第45回 全国中学校
バドミントン大会

大会報告書

咲き誇れ！北で夢見し絆の華よ

平成27年8月20日(木)～23日(日)

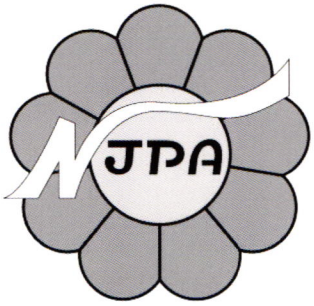
会場 湿原の風アリーナ釧路 〒085-0064 釧路市広里18番地 大規模運動公園内 TEL 0154－38－9800

主催：(公財)日本中学校体育連盟・(公財)日本バドミントン協会・北海道教育委員会・釧路市教育委員会

主管：北海道中学校体育連盟・北海道バドミントン協会・釧路地区中学校体育連盟・釧根地区バドミントン協会

後援：文部科学省・全日本中学校長会・全国都道府県教育長協議会・全国市町村教育委員会連合会
（公社）日本ＰＴＡ全国協議会・日本私立中学高等学校連合会・ＮＨＫ・全国新聞社事業協議会・読売新聞社
毎日新聞社・北海道・釧路市・北海道都市教育委員会連絡協議会・北海道町村教育委員会連合会
釧路町教育委員会・北海道中学校長会・釧路市中学校長会・釧路校長会・（公財）北海道体育協会
釧路市体育協会・北海道ＰＴＡ連合会・札幌市ＰＴＡ協議会・北海道新聞社

公益財団法人日本中体連シンボルマーク



「明るく希望にもえ躍動する姿」をイメージし、全国都道府県中体連と９つのブロック中体連を表し、Nippon Junior High School Physical Culture Association の頭文字を中心に図案化した。

中心の円の赤は、情熱・希望を表し、円を縁どる九輪を青（コバルトブルー）とし、未来への限りなき躍進、Nの文字には白色を配し、若人のもつ純真さを表した。

公益財団法人 日本中学校体育連盟憲章

公益財団法人日本中学校体育連盟は、連帯と協調の固い結束により、法人として国の内外における責任と義務を遂行し、国民の信託に応えるべく、ここに会員の総意を結集して、この憲章を定める。

1．体育・スポーツ活動を通して、人間尊重の精神にみち、心豊かな人間の育成に努める。
1．体育・スポーツ文化の継承とその進展に寄与し、生涯スポーツ活動の推進に努める。
1．体育・スポーツの国際交流を通して、中学生の国際理解の推進と国際スポーツの振興に努める。

公益財団法人日本中学校体育連盟指導者綱領

1．中学校における体育・スポーツ活動を通して、人間性豊かな中学生を育てる。
1．中学校における体育・スポーツ活動を通して、強健な心身をもつ中学生を育てる。
1．中学校における体育・スポーツ活動を通して、将来にわたって自己実現できる中学生を育てる。
1．体育・スポーツの国際交流を通して、国際理解と協調の精神に富む中学生を育てる。

公益財団法人日本中学校体育連盟生徒綱領

1．わたしたちは、体育・スポーツを行い、社会に尽くすよう努めます。
1．わたしたちは、体育・スポーツを行い、強い体と心を養います。
1．わたしたちは、体育・スポーツを行い、生涯にわたってスポーツを愛好します。
1．わたしたちは、体育・スポーツを行い、世界の友との友情を深め平和を目指します。

公益財団法人 日本中学校体育連盟歌

われら日本中体連（にっぽんちゅうたいれん）

作詞　黒木　昊
作曲　山岡　周子
編曲　丹代　徹

1　赤い太陽しゃく熱の
勝利の勲夢に見て
体を鍛え技を錬る
輝く汗を流すかな
われら日本中体連（にっぽんちゅうたいれん）

2　白い景雲（けいうん）大空の
郷土の誇担いつつ
若き心を培いて
力と意気を示すかな
われら日本中体連

3　青い地球ひとびとの
平和の願胸に秘め
世界の友と手をとりて
スポーツ文化を築くかな
われら日本中体連

開会式


選手紹介・北海道代表選手団


優勝旗・優勝杯返還


日本中体連副会長・宇留間 準


日本バドミントン協会　専務理事　銭谷欽治


歓迎のことば
釧路市立北中学校生徒会長・梅宮 俊

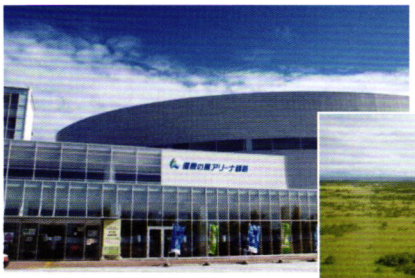

選手宣誓　茶　路　中・澁谷剛樹
附属釧路中・髙橋美月


司会：釧路市立北中学校生徒会
小北夕貴（右）・佐々木ありさ（左）


優勝杯

会場の様子
・大会運営


第45回 全国中学校バドミントン大会
市旗　道旗　国旗　道中体連旗
日本中体連旗　日本協会旗　北海道協会旗








歓迎
ようこそ
釧路へ
Welcome to
Kushiro


第45回
全国中学校
バドミントン大会






第45回 全国中学校バドミントン大会 監督会議



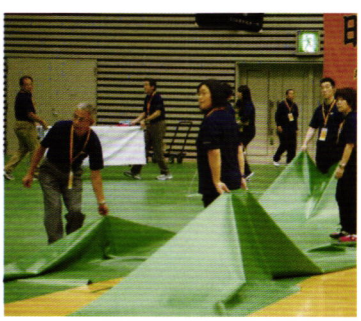



オーダー
交換所

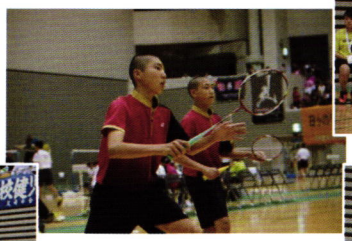

北海道教育大学附属釧路中学校



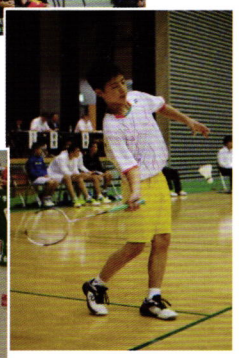




競技の様子
(熱戦の軌跡)



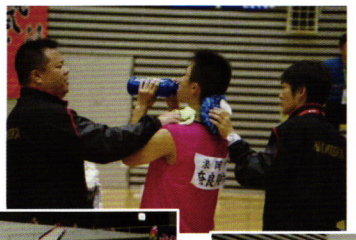









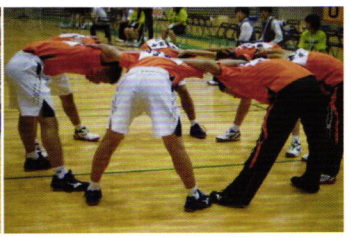












閉会式



レフェリー・小藏　カ



団体優勝への文科大臣表彰



整列の様子



プラカード係の地元中学生



男子団体優勝　埼玉栄中



女子団体優勝　埼玉栄中



男子シングルス優勝
奈良岡功大(青森・浪岡中)



女子シングルス優勝
水井ひらり(福島・猪苗代中)



男子ダブルス優勝
武井優太・遠藤彩斗(埼玉・埼玉栄中)



女子ダブルス優勝
福本真恵七・佐藤　杏(福島・猪苗代中)



目　次

日本中学校体育連盟のページ

大会スナップ写真

1　御礼のあいさつ

釧路実行委員会　実行委員長　近　藤　裕　之…　2

2　大　会　講　評

バドミントン競技部長　小　野　　理…　3

3　大　会　要　項 …… 4

4　大　会　役　員 …… 8

5　競　技　役　員 …… 11

6　開会式・閉会式次第…… 14

7　平成27年度　全国大会報告書 …… 15

8　男子団体結果…… 16

9　女子団体結果…… 17

10　男子シングルス結果…… 18

11　女子シングルス結果…… 19

12　男子ダブルス結果…… 20

13　女子ダブルス結果…… 21

14　男子団体 結果詳細 …… 22

15　女子団体 結果詳細 …… 27

16　男子シングルス 結果詳細 …… 32

17　女子シングルス 結果詳細 …… 34

18　男子ダブルス 結果詳細 …… 36

19　女子ダブルス 結果詳細 …… 38

20　大　会　回　顧 …… 40

21　生　徒　感　想　文 …… 44

大会を終えて

平成２７年度全国中学校体育大会
第４５回全国中学校バドミントン大会
釧路実行委員会　実行委員長　**近　藤　裕　之**

日本中学校体育連盟設立６０周年の記念大会である平成２７年度全国中学校体育大会第４５回全国中学校バドミントン大会が、「タンチョウとマリモ」の里である釧路市の湿原の風アリーナ釧路において、「咲き誇れ！ 北で夢見し 絆の華よ」の大会スローガンのもと、８月２０日から２３日までの４日間に渡って熱戦が繰り広げられ、バドミントンの素晴らしさを全国各地に発信をし、無事終了することができましたことにお礼申し上げます。

この大会に参加された選手の皆さんは、各都道府県の厳しい激戦を勝ち抜いてきました。日本一を目指し、巧妙なサービス、力強いスマッシュ、最後まであきらめずシャトルを追い続ける姿など、優れた技とスポーツマンとしてのパフォーマンスとマナーを十分に発揮するとともに、自分の力を信じ、仲間を信じ、お世話になった方々のため、家族、監督・コーチの先生、学校のために感謝の気持ちを忘れず一生懸命に頑張り、本大会が選手の皆さん一人一人にとって、忘れられないよい想い出になったことと思います。また、会場の観戦をしている人にたくさんの感動を与える熱い戦いを展開してくれた大会でもありました。

更には、本大会に出場した選手の中から、２０２０年の東京オリンピックに日本代表として活躍する選手に育ってくれることを楽しみにしているのは、私だけではないと思います。

実行委員会としましても、約２年前から、全中バドミントン大会の伝統を大切にし、歓迎の気持ちである「おもてなし」の心と、選手にとって思い出となる大会となるようすべては「子ども達のために全力を」の心を忘れることなく、私たちのできることを「チーム釧路」で、準備を進めてきたつもりです。その思いが少しでも参加された皆さんに伝わった大会であれば、実行委員会としても嬉しい限りです。

終わりに、日本中学校体育連盟、日本バドミントン協会、北海道教育委員会、北海道バドミントン協会、釧路市教育委員会をはじめ、本大会の準備から運営にあたって、絶大なるご支援をいただいた北海道中学校体育連盟、釧根地区バドミントン協会の方々、そして心温まる「おもてなし」で支えていただきました釧路地区の先生方、中学生高校生の皆さん、本大会に関わりましたすべての方に心より感謝申し上げます。

「イランカラプテ
そして、湿原に舞う熱きシャトル」

公益財団法人日本中学校体育連盟
バドミントン競技部長　**小　野　　理**

釧路市長蝦名大也氏の歓迎のお言葉から、「イランカラプテ」という北海道先住民族であるアイヌ語を知ることになった。「あなたの心にそっと触れさせてください」というおもてなしをする思いを込めた語彙である。まさに、会場でお会いした地元実行委員会の皆さんの一挙一動は派手過ぎず、そして、染み入るような心温まるものであった。とくに、生徒役員の中学生や線審の高校生は礼儀正しく、誠実さを感じるものであった。このことだけでも大成功といえる第４５回全国中学校バドミントン大会であったと思われる。

競技場はスペースに余裕があり、１０面のバドミントンコートと選手集合場所やオーダー交換所等の競技に関するすべてが一つのフロアーで確保できたことは大会運営としては理想的であった。試合時間の遅延もあったが、許容される範囲であった。実際に起こる諸所の対応についても、レフェリーが中心となり、地元実行委員会との連携がうまくとれた素晴らしい大会であった。また、心配された熱中症についても皆無であり、釧路という土地柄、涼しく湿度の低い空気が選手たちにとっては最大のおもてなしであり、普段の練習の成果を１２０％発揮できたと確信する。

競技では、埼玉栄中学校（埼玉県）が団体戦にてアベック優勝を成し遂げ、伝統校復活を強く感じさせるものであった。また、東北勢の健闘も特筆すべきものがあった。猪苗代中（福島県）や浪岡中学校（青森県）の強豪校に準じて、聖ウルスラ英智中学校（宮城県）が男女ともに団体準優勝し、これも伝統校復活を感じさせた。男子シングルスでは、昨年、１年生にて初優勝した奈良岡功大が２年連続の優勝を果たし、来年、３年生での３年連続優勝という新記録達成が大いに期待されている。女子シングルスは猪苗代中（福島県）の水井ひらりが団体戦３位に甘んじた悔しさを晴らすがごとく、女王の座に就いた。また、女子ダブルスも猪苗代中（福島県）の福本真恵七・佐藤　杏が優勝を成し遂げた。男子ダブルスは埼玉栄中学校（埼玉県）の武井優太・遠藤彩斗が全試合ストレートで勝ち上がり、余裕の優勝であった。

昨年度より競技部会は大会前日の１６時から開催する日程に変更となり、ブロック長及び開催地実行委員会にとっては余裕のある日程の中で、会議の開催が出来た。競技部会では、各ブロック長から様々なご意見が出る熱心な討議が繰り広げられた。とくに、監督会議のあり方や協賛飲料については長時間にわたる検討がなされた。

最後に、本大会の開催に関わりました多くの方々に衷心より御礼を申し上げるとともに、大会の中心役となりました「北海道中学校体育連盟」の益々のご発展を祈念するものである。

東日本大震災復興支援　「とどけよう　スポーツの力を東北へ！」

（公財）日本中学校体育連盟設立６０周年記念大会

平成２７年度　全国中学校体育大会
第４５回　全国中学校バドミントン大会要項

１　目　的　この大会は，中学校教育の一環として中学校生徒に広くバドミントン競技実践の機会を与え，技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり，心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに，中学校生徒の相互の親睦をはかるものである。

２　主　催　（公財）日本中学校体育連盟　（公財）日本バドミントン協会
北海道教育委員会　釧路市教育委員会

３　主　管　北海道中学校体育連盟　北海道バドミントン協会
釧路地区中学校体育連盟　釧根地区バドミントン協会

４　後　援　文部科学省　全日本中学校長会　全国都道府県教育長協議会
全国市町村教育委員会連合会　（公社）日本ＰＴＡ全国協議会
日本私立中学高等学校連合会　ＮＨＫ　全国新聞社事業協議会　読売新聞社
毎日新聞社　北海道　釧路市　北海道都市教育委員会連絡協議会
北海道町村教育委員会連合会　釧路町教育委員会　北海道中学校長会
釧路市中学校長会　釧路校長会　（公財）北海道体育協会　釧路市体育協会
北海道ＰＴＡ連合会　札幌市ＰＴＡ協議会　北海道新聞社

５　会　期　平成２７年８月２０日（木）～２３日（日）

２０日（木）	開会式	１２：００～	
２０日（木）	競　技	１４：２０～	団体戦１回戦
２１日（金）	競　技	９：００～	団体戦決勝まで，個人戦１回戦
２２日（土）	競　技	９：００～	個人戦準々決勝まで
２３日（日）	競　技	９：００～	個人戦準決勝，決勝
２３日（日）	閉会式	１１：４５～	競技終了後

６　会　場　湿原の風アリーナ釧路
〒085-0064　釧路市広里１８番地　大規模運動公園内　　TEL　0154-38-9800

７　参加資格

（１）参加者は，都道府県中学校体育連盟加盟の中学校に在籍する生徒で，校長および都道府県中学校体育連盟会長が参加を認めた者とする。

（２）年齢は，平成１２年（２０００年）４月２日以降に生まれた者に限る。

（３）前項以外の生徒が参加を希望する場合は，平成２７年６月３０日までに，各都道府県中学校体育連盟を通して，（公財）日本中学校体育連盟に申し出ること。

（４）各ブロックの競技要項により，全国大会参加資格を得て所属中学校校長及び都道府県中学校体育連盟会長が承認した者であること。

（５）団体戦チームは，監督１名，コーチまたはマネージャー１名，選手５～７名（同一校）で編成する。

（６）開催地はブロック大会に関係なく，男女団体１チーム，個人シングルス２名，ダブルス２組が出場できる。

（７）参加資格の特例

①学校教育法第１３４条の各種学校（１条校以外）に在籍し，都道府県中学校体育連盟の予選大会に参加を認められた生徒であること。

②参加を希望する各種学校は，以下の条件を具備すること。

ア　全国大会の参加を認める条件

（ア）（公財）日本中学校体育連盟の目的および永年にわたる活動を理解し，尊重すること。

（イ）生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。

（ウ）参加を希望する学校にあっては，運動部活動が学校教育の一環として，日常継続的に当該校顧問教諭の指導のもとに，適切に行われていること。

イ　全国大会に参加した場合，守るべき条件

（ア）全国大会開催基準を守り，出場する競技種目の大会申し合わせ事項に従うとともに，大会の円滑な運営に協力すること。

（イ）全国大会参加に際しては，責任ある当該校校長または教員が生徒を引率すること。また，万一の事故発生に備え傷害保険等に加入するなどして，万全の事故対策を立てておくこと。

（ウ）大会開催に要する経費については，必要に応じて，応分の負担をすること。

（８）個人情報の取り扱い（利用目的）

大会主催者は，個人情報に関する法令を遵守し，(公財)日本中学校体育連盟個人情報保護方針・規定に基づき，取得する個人情報について適正に取り扱う。また，取得した個人情報は，競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表（記録集）等，その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する選手はこれに同意する。

８　参加料　参加選手１人につき，３，０００円とする。

９　引率者及び監督

（１）参加生徒の引率・監督は出場校の校長・教員とする。

（２）全国大会では外部指導者（コーチ）を置くことができる。この外部指導者（コーチ）は出場校の校長が認めた者とし，所定の「外部指導者（コーチ）確認書」に必要事項を記入の上，大会事務局へ参加申込時に提出すること。ただし，当該校以外の中学校教職員は外部指導者（コーチ）にはなれない。また，同一人が複数校の外部指導者（コーチ）になることもできない。

（３）引率者の特例

全国中学校体育大会の個人種目への参加について，校長・教員が引率できず校長がやむを得ないと判断した場合に限り，「全国中学校体育大会引率細則」により，校長が引率者として承認した外部指導者（コーチ）の引率を認める。（全国中学校体育大会運営の基本と大会開催基準「全国中学校体育大会引率細則」参照）

10　参加数　ブロック割当数　（男女とも同数とする）

	北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	開催地	合計
団体戦	2	3	4	2	2	3	2	2	3	1	24
個人戦単	4	4	6	3	3	4	3	3	4	2	36
個人戦複	4	4	6	3	3	4	3	3	4	2	36

11　競技規則　平成２７年度（公財）日本バドミントン協会競技規則，同大会運営規程及び同公認審判員規定による

12　使用用器具　（公財）日本バドミントン協会検定・審査合格用器具および，平成２７年度第１種検定合格水鳥球を使用する。

13　競技方法

（１）男女学校対抗戦および個人戦（男女シングルス・男女ダブルス）を行う。
（２）トーナメント方式により，優勝を決定する。（３位決定戦は行わない）
（３）団体戦は，複２・単１の対抗とし，複１・単・複２の順に行う。
　　（同一選手が単と複１・２及び複１と複２を兼ねて出場することはできない）
（４）個人戦は単と複を兼ねて出場することはできない。

14　表　　彰

	優勝	準優勝・第3位
団体戦	賞　　状　（公財）日本中学校体育連盟・（公財）日本バドミントン協会 メ ダ ル　（公財）日本バドミントン協会 メ ダ ル　大会実行委員会 トロフィー　読売新聞社 トロフィー　大会実行委員会	
	賞　　状　文部科学大臣賞 優 勝 旗　（公財）日本バドミントン協会 優 勝 杯　（公財）日本バドミントン協会 トロフィー　（公財）日本中学校体育連盟	
個人戦 （単複）	賞　　状　（公財）日本中学校体育連盟・（公財）日本バドミントン協会 メ ダ ル　（公財）日本バドミントン協会 メ ダ ル　大会実行委員会 トロフィー　読売新聞社 トロフィー　大会実行委員会	
	優 勝 杯　（公財）日本バドミントン協会	

※優勝旗・優勝杯（（公財）日本バドミントン協会）は持ち回りとする。

15　参加申込

（１）申込方法

大会プログラム作成の関係上，各ブロック大会最終日までに，所定の大会参加申込書を大会ホームページよりダウンロードし，必要事項を明確に入力の上，**メール送信にて仮申込**を行うこと。その後，押印された正式な申込書を下記の「（２）申込先」へ８月１０日（月）までに必着で送付すること。

（メールにて仮申込した文書と正式申込書の記入内容に差異がないように注意し，仮申込送信後の選手変更等は所定の方法にて行うこと。）

※８月９日（日）以降に大会が終了するブロックは、事前に実行委員会へ連絡する。

（２）申込先

〒085-0043　北海道釧路市喜多町１番２３号　釧路市立北中学校内
「第４５回全国中学校バドミントン大会実行委員会事務局」
事務局長　河　合　香　享
TEL 090-7642-0370　FAX 050-3737-6644
E-mail　kushiro.zenbad2015@gmail.com
大会ホームページ　http://zenbad946.com

（３）引率に関わる外部指導者の報告書

引率者の特例における「全国中学校体育大会引率者・監督者報告書」は，大会参加申込書とともに，上記の実行委員会事務局へ提出すること。

（４）参加料の納入

参加選手（大会申込書に記載された選手）は一人につき３，０００円（団体戦と個人戦の両方に登録された場合も３，０００円とする）を大会参加申込書の発送と同時に大会実行委員会の指定銀行口座へ振込で納入すること。印字の関係上、都道府県と学校名がわかるようにカタカナ１２文字以内にまとめること。（手数料は参加者負担。振込締め切り　８月１１日(火)）

金融機関名：釧路信用金庫　共栄大通支店（００４）　　普通１１３９４１１
口座名義：第４５回全国中学校バドミントン大会釧路実行委員会　実行委員長　近藤裕之
(ﾀﾞｲ45ｶｲｾﾞﾝｺｸﾁｭｳｶﾞｯｺｳﾊﾞﾄﾞﾐﾝﾄﾝﾀｲｶｲｸｼﾛｼﾞｯｺｳｲｲﾝｶｲ　ｼﾞｯｺｳｲｲﾝﾁｮｳ　ｺﾝﾄﾞｳﾋﾛﾕｷ)

（５）８月１１日(火)までに振込みできない場合は、速やかに釧路実行委員会に事情説明すること。

（６）振込金受取書（振込票）をもって,領収書に代える。

16　組合せ　第４５回全国中学校バドミントン大会実行委員会に一任する。

※組合せ抽選会　　平成２７年８月１１日（火）１３時～
場所　　湿原の風アリーナ釧路　　会議室
住所　　〒085-0064　釧路市広里１８番地　大規模運動公園内
TEL　　0154-38-9800

17　諸会議

（１）（公財）日本中学校体育連盟バドミントン競技部会（ブロック代表者会議）
平成２７年８月１９日（水）　１６：００～　　湿原の風アリーナ釧路　会議室

（２）監督会議
平成２７年８月２０日（木）　１０：３０～　　湿原の風アリーナ釧路　多目的室

18　宿　泊　宿泊については,別紙の「宿泊要項」による。適切な危機管理対応（感染症・自然災害等）を確保するため,必ず大会実行委員会指定の業者を通して申し込むこと。（指定外の宿泊施設の利用は認めない）

申込締切日　　平成２７年８月１１日（火）
取扱業者　　東武トップツアーズ株式会社　釧路支店　　担当：笠島　直樹
〒085-0016　釧路市錦町４丁目７番１号　釧路錦町駐車場ビル１階
TEL 0154-24-6131　　FAX 0154-24-6133

19 備　考

（１）大会期間中の負傷・疾病については応急処置のみ行う。また,本大会は独立行政法人日本スポーツ振興センター法の定めを適用する。なお,参加者は健康保険証を持参することが望ましい。（健康保険証がない場合は保険医療が受けられない場合がある。）

（２）大会参加に関して,大会要項及び大会参加細則を熟読の上,参加すること。

20　連絡先

（１）大会開催前　平成２７年４月１日（水）～８月１８日（火）「15 参加申込(2)申込先」とする

（２）大会期間中　平成２７年８月２０日（木）～２３日（日）（８月１９日（水）含む）

（昼間）　湿原の風アリーナ釧路内　大会本部
〒085-0064　釧路市広里１８番地　大規模運動公園内　　TEL090-7642-0370
（夜間）　ＡＮＡクラウンプラザホテル釧路 内　大会本部　　TEL090-7642-0370

大　会　役　員

名誉会長	(公財)日本バドミントン協会会長	綿貫　民輔				
名誉副会長	北海道知事	高橋はるみ				
	釧路市長	蝦名　大也				
会長	(公財)日本中学校体育連盟会長	伊藤　俊典				
副会長	(公財)日本中学校体育連盟副会長	宇留間　準	大河原嘉朗	泉　和善	島瀧　兼人	
	(公財)日本中学校体育連盟専務理事	菊山　直幸				
	(公財)日本バドミントン協会副会長	籾井　勝人	関根　義雄	福田　達夫		
	(公財)日本バドミントン協会専務理事	銭谷　欽治				
	北海道教育委員会教育長	柴田　達夫				
	北海道中学校体育連盟会長	宇留間　準				
	北海道バドミントン協会会長	栗原　進				
	釧路地区中学校体育連盟会長 (バドミントン釧路実行委員会会長)	近藤　裕之				
名誉顧問	(公財)日本中学校体育連盟顧問	小野　清子				
	NHK会長	籾井　勝人				
顧問	文部科学省スポーツ・青少年局長	高橋　道和				
	文部科学省スポーツ・青少年総括官	白間竜一郎				
	(公財)日本中学校体育連盟参与	岩瀬　正司	三辻　陽夫	新藤　久典	大江　近	
		三町　章	塩田　壽久	細谷　美明		
		松岡　敬明	本村　清人	大釜　満男		
	(公財)日本バドミントン協会顧問	森　喜朗	関谷　勝嗣	森田　一	林　芳正	
		村上　忠治	橋本　角市	権田　正一	原　二三雄	
		清水規矩雄	平田登志郎	青木　昭二	毛利　清志	
		福田　武	内多小五郎	小宮　淳宏	吹田　修一	
		牧野　武	村山　幸雄	濱中　誠	福岡　幸一	
		岡本　武利	本郷　節生	三宅　祐司	野村　嘉明	
		里見　光徳	山根　怜	佐藤　芳朗	竹林　克彦	
		油井　秀男	木村　寛	遠井　稔男	岡村　英男	
		川島　一郎	板垣　隆房	星野　忠男	藤本　滋	
		加藤　寛治	原　紀征	鈴木　勝之	中山　紀子	
		藤原　航	真壁　幹雄			
	(公財)日本バドミントン協会加盟団体長	栗原　進	中村　弘	竹林　克彦	鈴木　勇治	
		斉藤　永吉	鈴木　隆一	永井　祥一	手塚　克彦	
		別井　晃	日野　昇	磯井　貞夫	有瀬　浩一	
		千葉　健夫	羽隅　弘治	保坂　和也	宮川　忠和	
		平林　良治	綿貫　民輔	嵯峨　元	中嶋　光司	
		石川　博義	末岡　熙章	金森　正	杉山　忠国	
		澤　長壽	田中田鶴子	三宅　祐司	大前　繁雄	
		野村　安忠	石田　真敏	加藤　博司	成相　安信	
		岡﨑　彬	田村　興造	林　芳正	松浦　稔明	
		西野　昌明	中村　時広	西森　潮三	浦山　茂	
		中尾　昌由	里脇　清隆	坂本　康尚	近藤　稔	
		相澤　潔	池田　徹	金城　芳雄	関根　義雄	
		秋草　直之	関場　武	田部井秀郎	藤田　庸右	
		籾井　勝人	小野　理			
	北海道副知事	山谷　吉宏				
	北海道議会議長	遠藤　連				

	釧路市議会議長	月田　光明				
	釧路市教育委員会教育委員長	北明　正紘				
	釧路市教育委員会教育長	林　義則				
	釧路管内町村教育委員会連絡協議会教育長部会長	富澤　泰				
	ＮＨＫ専務理事	板野　裕爾				
	全国市町村教育委員会連合会会長	田邊　俊治				
	全日本中学校長会会長	伊藤　俊典				
	全日本中学校長会副会長	小西　俊之	柿崎　秀典	柳澤　厚志	横山　彰	
		中條　郁	板垣　育生	福﨑　彰彦	河野　敏春	
	（公社）日本ＰＴＡ全国協議会会長	寺元　充				
	日本私立中学高等学校連合会会長	吉田　晋				
参　与	文部科学省スポーツ振興課長	森岡　裕策				
	文部科学省競技スポーツ課長	先崎　卓歩				
	文部科学省スポーツ・青少年局 スポーツ・青少年企画課長 併・参事官（体育・青少年スポーツ担当）	永山　裕二				
	北海道教育庁学校教育局長	梶浦　仁				
	北海道教育庁釧路教育局長	石川　忠博				
	北海道教育庁学校教育局健康・体育課長	堀本　厚				
	（公財）北海道体育協会会長	堀　達也				
	釧路市体育協会会長	張江　悌治				
	釧路町教育委員会教育長	伊藤　利晴				
	ＮＨＫ報道局スポーツセンター長	樋口　昌之				
	ＮＨＫ視聴者事業センター長	小野　昭一				
	ＮＨＫ釧路放送局長	西野　和志				
	北海道中学校長会会長	小西　俊之				
	釧路市中学校長会会長	大場　和典				
	釧路校長会会長	渡辺　仁平				
	読売新聞東京本社取締役事業局長	河田　卓司				
	全国新聞社事業協議会代表幹事	渋谷　和久				
	北海道都市教育委員会連絡協議会会長	山中　善夫				
	北海道町村教育委員会連合会会長	栗本　英彌				
	北海道ＰＴＡ連合会会長	佐藤　彰				
	札幌市ＰＴＡ協議会会長	川端　美樹				
	北海道新聞社代表取締役社長	広瀬　兼三				
大会委員長	（公財）日本中学校体育連盟バドミントン競技部長	小野　理				
大会副委員長	（公財）日本中学校体育連盟担当理事	宇留間　準				
	（公財）日本バドミントン協会派遣理事	小野　理				
	（公財）北海道体育協会副会長	霜觸　寛	石橋　弘次	森野　和泰	宇佐美暢子	
	（公財）北海道体育協会専務理事	坂本　和彦				
	北海道中学校体育連盟副会長	松橋　淳	千葉　英一	北　文明	柳田　智子	
		田中　雅志	高橋　善治	石岡　直樹		
	北海道バドミントン協会副会長	佐々木亮子	平山　三城	草島　守之	小山　俊幸	
	北海道実行委員会副会長	松橋　淳	千葉　英一	北　文明	柳田　智子	
		田中　雅志	高橋　善治	石岡　直樹		
	バドミントン釧路実行委員会副会長	髙橋　幸士	杉山　稔			
	釧根地区バドミントン協会会長	草島　守之				
大会委員	（公財）日本中学校体育連盟常務理事	朝間　康子	舟橋　昭太	巣立　勝弘	鈴木　俊彦	
	（公財）日本中学校体育連盟理事	板橋　一幸	關口　大介	池葉須智之	河野　曉	
		石川惠一郎	石川　泰成	勝見　俊也		
		小山　幸彦	齋藤　文秀	柳見澤　宏		
	（公財）日本中学校体育連盟監事	須川　清	宮本　昌昭			

	(公財)日本中学校体育連盟全国大会対策委員	尾崎　英弥	洞口　　乃	山野井純夫	辻　　聡
		太田　秀樹	林　憲治郎	犬飼　忠司	岡部　洋明
		赤池　　潤			
	(公財)日本中学校体育連盟バドミントン競技ブロック長	福本　敏洋	太田　英也	横塚　一弘	宮前　　仁
		拓植　裕之	嘉生　　寛	佐藤　雄吾	坂本　利夫
		鈴木　保博			
	(公財)日本バドミントン協会理事	河崎　正紀	村元　英美	森田　　昇	坂上　　昭
		山田順一郎	山蔭　　栄	上松　芳則	佐竹　養一
		小野　　理	今井　茂満	高橋　英夫	能登　則男
		民谷千寿子	芝　スミ子	田部井秀郎	
	(公財)日本バドミントン協会監事	浅岡　　武	上原　信彦	千葉　健夫	
	ＮＨＫ釧路放送局部長	坂井　秀行			
	北海道教育庁学校教育局健康・体育課主幹	前川　豊志	藤田　善治		
	北海道教育庁学校教育局健康・体育課主査	森　　靖明	工藤　祐揮		
	(公財)北海道体育協会事務局長	山口　淳一			
	北海道中学校体育連盟事務局長	尾崎　英弥			
	(公財)北海道体育協会理事	粕谷　良雄	安岡　美穂	伊端　隆康	菅原　賢司
		島本　俊男	梅谷　　正	徳岡　　肇	坂井　秋人
		川村　恒宏	八木　真理	増田　芳一	柳原　正明
		北村　優明	小西　秀人	岡部　弘子	藤岡　二朗
		青木　喜満	吉田　聡美	山口　淳一	
	釧路市教育委員会学校教育部学校教育部長	高木　　亨			
	釧路市教育委員会生涯学習部生涯学習部長	藤澤　隆司			
	釧路市教育委員会学校教育部教育指導参事	秋保　和久			
	北海道バドミントン協会理事長	河崎　正紀			
	釧根地区バドミントン協会理事長	谷口　秀生			
	釧路地区中学校体育連盟副会長	髙橋　幸士	杉山　　稔		
大会総務	(公財)日本中学校体育連盟事務局長	平手　　陽			
	(公財)日本中学校体育連盟事務局職員	松井真姫子	田中　恵子	松岡　杏奈	
	(公財)日本バドミントン協会事務局長	能登　則男			
	北海道教育庁学校教育局健康･体育課指導主事	松尾　　康	瀬越　義範		
	釧路地区中学校体育連盟事務局長	河合　香享			
	北海道バドミントン協会事務局長	渋井　敏紀			
	北海道バドミントン協会実業団連盟理事長	渋井　敏紀			
	北海道バドミントン協会レディース連盟理事長	永井　恭子			
	北海道バドミントン協会教職員連盟理事長	高橋　尚夫			
	北海道バドミントン協会学生連盟専務理事	北村　優明			
	北海道バドミントン協会小学生連盟理事長	熊谷　敏夫			
	北海道高等学校体育連盟理事長	宮田　真克			
	北海道高等学校体育連盟バドミントン専門部長	川口　　淳			
	北海道高等学校体育連盟バドミントン専門部委員長	宮野　慎哉			
	北海道中学校体育連盟バドミントン専門委員長	福本　敏洋			
	釧路地区中学校体育連盟バドミントン専門委員長	中山　展孝			
	バドミントン釧路実行委員会副実行委員長	赤神　正倫	伊藤　賢次	黒坂　宏子	
	バドミントン釧路実行委員会事務局長	河合　香享			
	バドミントン釧路実行委員会事務局	大谷　千佳	多田　怜代	伊藤　一明	澁谷　　徹

競　技　役　員

競技役員長 (レフェリー)		小藏　力
競技審判部長 (デピュティレフェリー)		江刺家大介
競技審判副部長		森　浩一　守屋　正人　山木　誠一
競技部長		小野　理
競技部副部長		福本　敏洋　太田　英也　横塚　一弘　宮前　仁　拓植　裕之　嘉生　寛 佐藤　雄吾　坂本　利夫　鈴木　保博

《釧路実行委員会》

総務部	部長	中山　展孝
	副部長	樋口　達也
競技部	部長	山田　浩也
	進行係	海老名浩嗣　大沼　優香　樋口　達也　梅原　優星
	選手招集係	佐々木　磨　近藤　正光　細谷　洋和　高橋　健太　阿部　力也　土井　誠人 須藤　実　岡本　憲和　小杉山有生　紺野　義之　國井　彩湖　大楽　隆康 池田　優介
	シャトル係	草島　成光　和田　知子　藤本　光　長谷　泰昌　池上　香慧　造田あかね 宮崎　達也　長山　康紀　檜森　洋輔　岩田　幸基
	放送係	佐藤　恵美　篠塚　泉　野澤　萌菜
	オーダー係	小杉山有生　長山　康紀　宮崎　達也　國井　彩湖　大楽　隆康　池田　優介 檜森　洋輔　岩田　幸基　木ノ内賢治　池上　香慧
	ｻﾌﾞｱﾘｰﾅ係	檜森　洋輔　岩田　幸基　紺野　義之
審判部	部長	森　浩一
	主審係	飯部　統　伊藤　睦美
	主審	松田　大輝　安川　拓穂　村田　弘志　後藤　貴宏　宮崎　和貴　長野　智幸 吉野　陽喜　西　貴章　横川　典明　館山　友和　高道　昭夫　町田　康行 木村　誠　池田　浩樹　三浦　幹伸　山中　武彦　山本　隼達　加賀谷紘基 山木　誠一　佐々木知哉　守屋　俊秀　五十嵐　猛　辻堂　雅之　伊藤　孝浩 樋渡　将人　古一　健太　南　正司　三富　尚孝　首藤　正光　清田　拓也 工藤　晋平　荒木　隆佑　上本　涼孔　小山真里奈　福本　吉範　菊地　彩乃 高橋　弾　岡林　格　千葉あゆみ　川人　勝　福井あゆみ　武田　敏裕 平船　忠明　木ノ内賢治
	線審係	守屋　正人　遠藤　倫哉
	線審	**北海道釧路湖陵高等学校バドミントン部** 北川　悠佑　小田桐瑞季　重川　将孝　宮本　哉利　佐藤　和久　知念　雅宗 加瀬　朱理　大畑　亜実　妹尾　悠平　海道菜々美　佐伯　玲美　渋谷　芽生

北海道釧路江南高等学校バドミントン部

森　陸斗　池田　紀花　林　美咲　佐貫　留菜　苫米地瑞穂　伊藤　遥香
太田麻里奈　藤井　唯香　鷲尾　杏実　山村　泉

北海道釧路北陽高等学校バドミントン部

竹林　胤海　児玉　大樹　二口　岳都　本間　亮人　駒木　智世　西森　聖弥
畑中　那津　工藤　滉大　本谷　優果　木村　唯　田垣早弥奈　五十嵐彩乃
森本　結衣　手塚　結月　醜茶　美咲

北海道釧路東高等学校バドミントン部

越田竜太朗　佐藤　優大　島田　敦貴　本間　香穂　篠原明日香　髙橋　綾菜
工藤　花奈　佐藤玲於奈　加井　優汰　佐々木剛士　高野　美紅

北海道釧路工業高等学校バドミントン部

金子　周平　田村　昂希　伊藤　佑哉　八幡　昇平

武修館高等学校バドミントン部

佐藤　一稀　鈴木　巧　柴田　大成　小林　将基　平田　圭佑　中田　朋希
伊藤　友希　赤岩　宏紀　本田　洸太　松倉あすか　越善　毬乃　山口　勇太
佐々木梨奈　元木　愛莉　小松　静楓　五十嵐優香　木戸　由美　坂本真司郎
鈴木　拓磨　佐久間優輝　石垣　克真

得　点　係　髙谷　知弘　坂井　貴裕　櫛引　久人　中谷内　遵　杉山　智彰

得点表示員　**釧路市立景雲中学校バドミントン部**

山本　彩加　二木　唯花　下元　亜美　常楽香里奈　藤井　杏優　飯塚　咲月
鳴海　友瞳　逢見　遥　田村　愛星　野田　桃花　中尾　秀虎　石本柚希菜
石井　桃佳　飯村　花　曹路地黄希　仁木　胡桃　備前谷実優　深澤　美紅
種市　夢叶　増川　綺莉

釧路市立鳥取中学校バドミントン部

阿部　奏輝　大原勇二朗　定岡　渓斗　菅原　大知　髙橋　雄己　永久保葵海
岩渕みのり　菊池　真菜　住尾　桃香　中嶋　鳳可　中橋　美結　宮崎　華純
渡邊　麻菜　太田　大翔　横澤慎之介　丹野　海翔　濱谷　聖奈　泉　瑠花
佐々木柚奈　清水　萌那　不藤　愛望　中川愛理沙　細田　愛絵　杉井　翠
吉岡　遥夏

厚岸町立真龍中学校バドミントン部

西谷内幹太　阿部凜太郎　北田麟太郎　宮川渓太郎　玉澤　喬椰　工藤　拓実
大崎　泰雅　佐々木さくら　豊島　加姫　藤本　愛奈

釧路町立別保中学校バドミントン部

菅生　亮斗　鈴木　優和　関口　颯　辻村　頼輝　斉藤　純麗　佐藤　夏月
柴崎　杏菜　立山　実咲　松田　りな　阿部　寿爽　本多　陽人

釧路町立遠矢中学校バドミントン部

井上　桃花　菊池　春菜　伊東きらら　畑山　響　森田　夏生　長崎もみじ

記録・広報部	部長	中村　繁人
	本部記録係	八島　崇行　川村　裕介　大畠マリア　船岡　志行　寺田　順　林　明美
	速報掲示係	三光楼正洋　澁谷　久
	ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ係	扇谷　紀行　杉山　浩彰　新川　史康
	記録写真係	安食　薫　原田　亜美　濵本　航
会場部	部長	佐藤　雄飛
	副部長	八城　雅彦
	会場係	吉田多喜衣　関川　優司　幡手　勉　髙橋　帝寿　日下　大輔　深澤　麻依
		宮﨑　芳隆　青沼　一樹　森下　夏子　辻川　未歩　木下　正大　増田　恭平
		前田　英之　小林　里紗　加藤　修子　岡倉美智子　近野愉美子　益子　祐子
		中村　純平　小倉　寛生
	駐車場係	堀　員彰　新谷　将司　白井　卓　楠美　健也　中島谷伸一　佐藤　靖
		菊田　肯児　今井　伸　吉野　祐介　葛西　広大　阿部　正一
	練習会場係	所　桂太郎　髙岡　義和　菅原　直哉　山口　直哉　鹿野　人嗣　三村　謙太
		湯浅くらら　佐々木太郎　坂本　香織　鈴木　雅文　成田明日香　奥　貴憲
		舟橋　亮徳　桐村　秀広　橋　拓朗　大場　哲哉　葛西　結香
式典部	部長	大西　仁
	副部長	大和　哲也
	進行・表彰係	太田佳代子　黒木　淳志　泉　史夫　田中　克也　澤野　秀法
		羽生　亜紀　辻山　広基　高根沢洋昌　三上　範晃　池田　泰弘
		根本　雅之　佐藤　雅史　鎌田　文乃　三木　亜美　佐々木祥悟
	賞状係	米川　順義　橋本千賀子　横田久仁子　田口　裕子
受付接待部	部長	岩間　康浩
	副部長	徳留さち子
	受付・案内係	永井　幸江　増子　克江　山本なおこ　寺嶋　倫子　浜　知優
		佐々木尚美　廣瀬　郁恵　佐野　大輔　高砂　律子　田村　綾子
	接待係	関谷奈々美　西村　真琴　掛橋　未来　梅本　茉依　鹿島　有理
		村上　晃子　西山恵美子
	企画係	倉　勝彦　大川　達也　飯島　範雄
事務局	事務局長	河合　香享
	事務局次長	大谷　千佳
	庶務係	澁谷　徹　伊藤　一明
	救護係	多田　怜代　福田　幸江　綿貫　真帆
生徒役員		**釧路市立北中学校生徒会役員**
		梅宮　俊　小北　夕貴　佐々木ありさ

開 会 式 次 第

1. 開式通告	放送で通告		
2. 選手紹介			
3. 開会宣言	大会委員長		小野　理
4. 国旗掲揚	国歌斉唱ならびに国旗掲揚		
5. 諸旗掲揚	われら日本中体連		
6. 優勝旗・優勝杯返還	男子団体	青森市立浪岡中学校	(青森県　東北)
	女子団体	猪苗代町立猪苗代中学校	(福島県　東北)
	男子個人単	奈良岡功大	(青森県青森市立浪岡中学校)
	女子個人単	髙橋明日香	(福島県猪苗代町立猪苗代中学校)
	男子個人複	金子真大　久保田友之祐	(福島県猪苗代町立猪苗代中学校)
	女子個人複	由良なぎさ　永井瀬雰	(福島県猪苗代町立猪苗代中学校)
7. あいさつ	(公財)日本中学校体育連盟会長		伊藤　俊典
	(公財)日本バドミントン協会会長		綿貫　民輔
	北海道教育委員会教育長		柴田　達夫
8. 歓迎の言葉	釧路市長		蝦名　大也
	釧路市立北中学校　生徒会長		梅宮　俊
9. 選手宣誓	男子　白糠町立茶路中学校		澁谷　剛樹
	女子　北海道教育大学附属釧路中学校		髙橋　美月
10. 閉式通告			

閉 会 式 次 第

1. 開式通告	放送で通告	
2. 選手入場		
3. 成績発表・表彰	競技役員長	小藏　力
	(公財)日本中学校体育連盟	
	(公財)日本バドミントン協会	
	読売新聞社	
	北海道実行委員会	
4. あいさつ	(公財)日本中学校体育連盟会長	伊藤　俊典
	(公財)日本バドミントン協会会長	綿貫　民輔
5. 国旗及び諸旗降納		
6. 閉会宣言	バドミントン釧路実行委員会会長	近藤　裕之
7. 閉式通告	放送で通告	

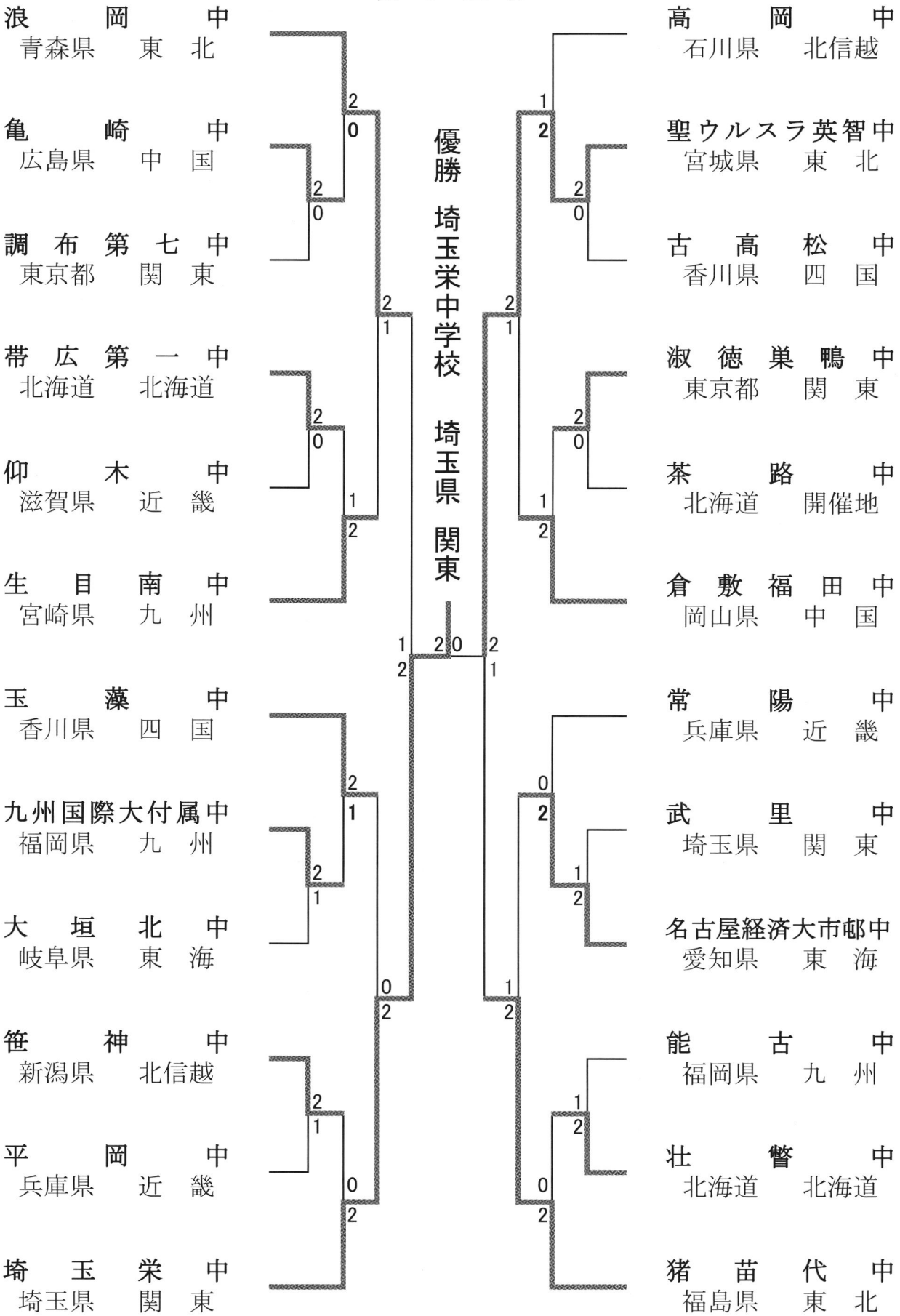
平成 27 年度　全国大会報告書

大会名	平成27年度全国中学校体育大会　第45回全国中学校バドミントン大会
主　催	(公財)日本中学校体育連盟・(公財)日本バドミントン協会・北海道教育委員会・釧路市教育委員会
後　援	文部科学省　全日本中学校長会　全国都道府県教育長協議会　全国市町村教育委員会連合会 (公社)日本PTA全国協議会　日本私立中学高等学校連合会　NHK　全国新聞社事業協議会　読売新聞社 毎日新聞社　北海道　釧路市　北海道都市教育委員会連絡協議会　北海道町村教育委員会連合会 釧路町教育委員会　北海道中学校長会　釧路市中学校長会　釧路校長会　(公財)北海道体育協会 釧路市体育協会　北海道PTA連合会　札幌市PTA協議会　北海道新聞社
期　日	平成27年8月20日(木) より 8月23日(日)
会　場	湿原の風アリーナ釧路

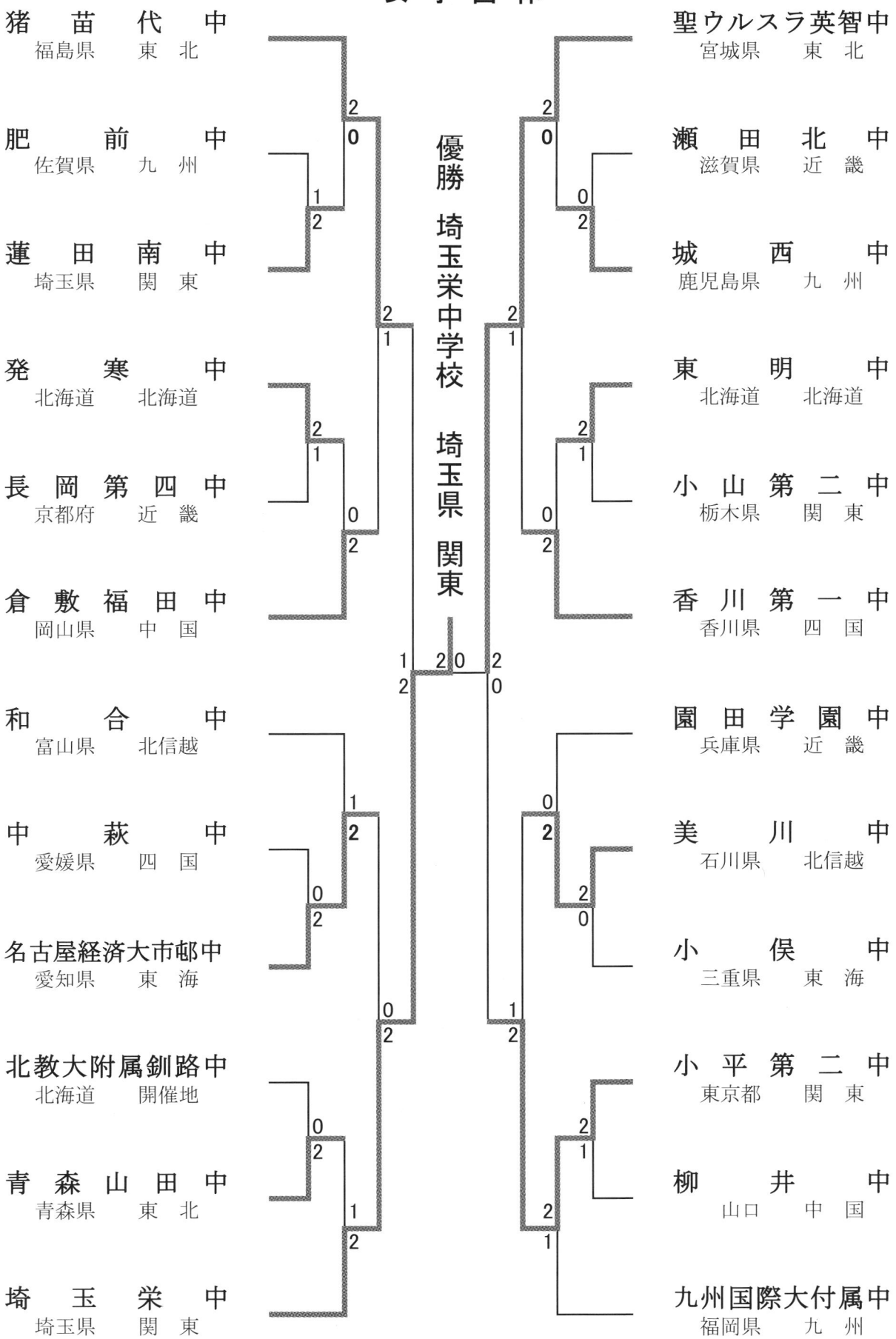
競技役員数		生徒役員数		役員数	参加校数		参加生徒数		役員数・生徒数
男	女	男	女	合計	男	女	男	女	総合計
129	61	64	84	(A)	61	60	217	221	(A+B)
計		計		338	計		計(B)		776
190		148			106 ※重複15		438		

種　目	成　績	ブロック	都道府県	学校名・入賞者
男子団体	優　勝	関東	埼玉県	埼玉栄中学校
	準優勝	東北	宮城県	聖ウルスラ学院英智中学校
	第3位	東北	青森県	青森市立浪岡中学校
	第3位	東北	福島県	猪苗代町立猪苗代中学校
女子団体	優　勝	関東	埼玉県	埼玉栄中学校
	準優勝	東北	宮城県	聖ウルスラ学院英智中学校
	第3位	東北	福島県	猪苗代町立猪苗代中学校
	第3位	関東	東京都	小平市立小平第二中学校
男子 シングルス	優　勝	東北	青森県	青森市立浪岡中学校 奈良岡　功大
	準優勝	関東	埼玉県	埼玉栄中学校 緑川　大輝
	第3位	関東	埼玉県	埼玉栄中学校 中山　裕貴
	第3位	北海道	北海道	豊浦町立豊浦中学校 加藤　太基
女子 シングルス	優　勝	東北	福島県	猪苗代町立猪苗代中学校 水井　ひらり
	準優勝	関東	埼玉県	埼玉栄中学校 吉田　瑠実
	第3位	中国	岡山県	倉敷市立福田中学校 善家　百合子
	第3位	九州	福岡県	九州国際大学付属中学校 小西　春七
男子 ダブルス	優　勝	関東	埼玉県	埼玉栄中学校 武井　優太 ・ 遠藤　彩斗
	準優勝	北海道	北海道	旭川市立東明中学校 佐野　大輔 ・ 福村　龍
	第3位	北信越	富山県	上市町立上市中学校 新家　陽介 ・ 木田　能大
	第3位	関東	埼玉県	春日部市立武里中学校 鈴木　翔馬 ・ 町田　笙太郎
女子 ダブルス	優　勝	東北	福島県	猪苗代町立猪苗代中学校 福本　真恵七 ・ 佐藤　杏
	準優勝	北信越	富山県	富山市立和合中学校 石田　有彩 ・ 髙木　梨名
	第3位	四国	香川県	高松市立香川第一中学校 新井田　楓 ・ 韮澤　美羽
	第3位	関東	埼玉県	埼玉栄中学校 鈴木　陽向 ・ 大澤　佳歩

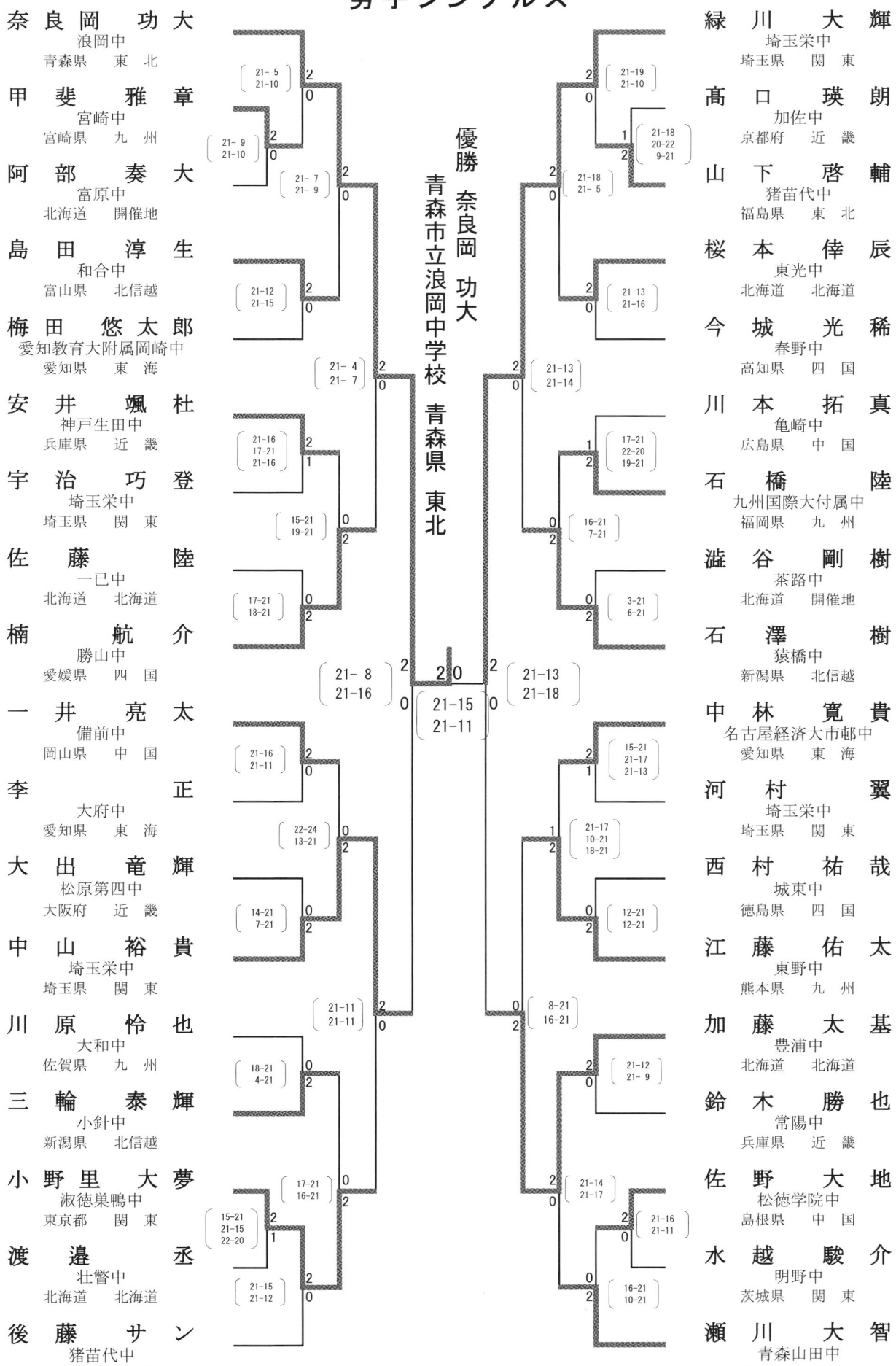
第45回　全国中学校バドミントン大会
男子団体



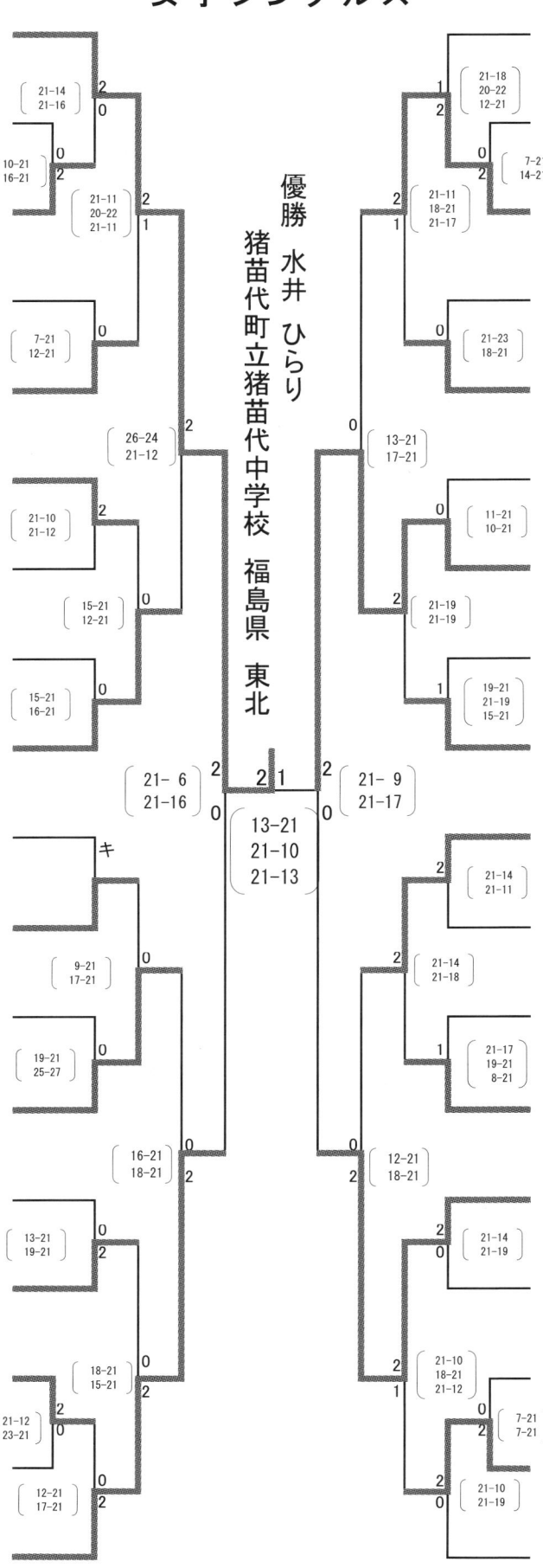
第45回　全国中学校バドミントン大会
女子団体



第45回 全国中学校バドミントン大会
男子シングルス



第45回 全国中学校バドミントン大会
女子シングルス



水井 ひらり
猪苗代中
福島県 東北

日下 亜実
長岡第三中
京都府 近畿

溝口 なつめ
大沢中
神奈川県 関東

仲川 緋奈乃
丸亀東中
香川県 四国

高橋 沙弥
柏丘中
北海道 北海道

舟橋 奏帆
名古屋経済大市邨中
愛知県 東海

藤井 樹奈
富原中
北海道 開催地

樋口 恵
玄海中
佐賀県 九州

齋藤 夏
埼玉栄中
埼玉県 関東

吉川 真白
香川第一中
香川県 四国

木村 百伽
岐南中
岐阜県 東海

内山 真希
江部乙中
北海道 北海道

佐川 智香
石岡中
茨城県 関東

織田 遥
進明中
福井県 北信越

斉藤 さくら
園田学園中
兵庫県 近畿

藤田 颯希
会津若松第五中
福島県 東北

渡邉 楠令帆
小国中
熊本県 九州

善家 百合子
倉敷福田中
岡山県 中国

内山 智尋
猪苗代中
福島県 東北

万井 梨乃
比叡山中
滋賀県 近畿

森 優紗
開智日本橋学園中
東京都 関東

串間 香美
赤江中
宮崎県 九州

桜庭 ほのか
壮瞥中
北海道 北海道

日野 智然
柳井中
山口県 中国

吉田 瑠実
埼玉栄中
埼玉県 関東

堀 優香
和合中
富山県 北信越

関矢 芽紅
小俣中
三重県 東海

明地 七海
瓜破西中
大阪府 近畿

石丸 美咲
金津中
福井県 北信越

近藤 七帆
川東中
愛媛県 四国

中田 千沙妃
東明中
北海道 北海道

小西 春七
九州国際大付属中
福岡県 九州

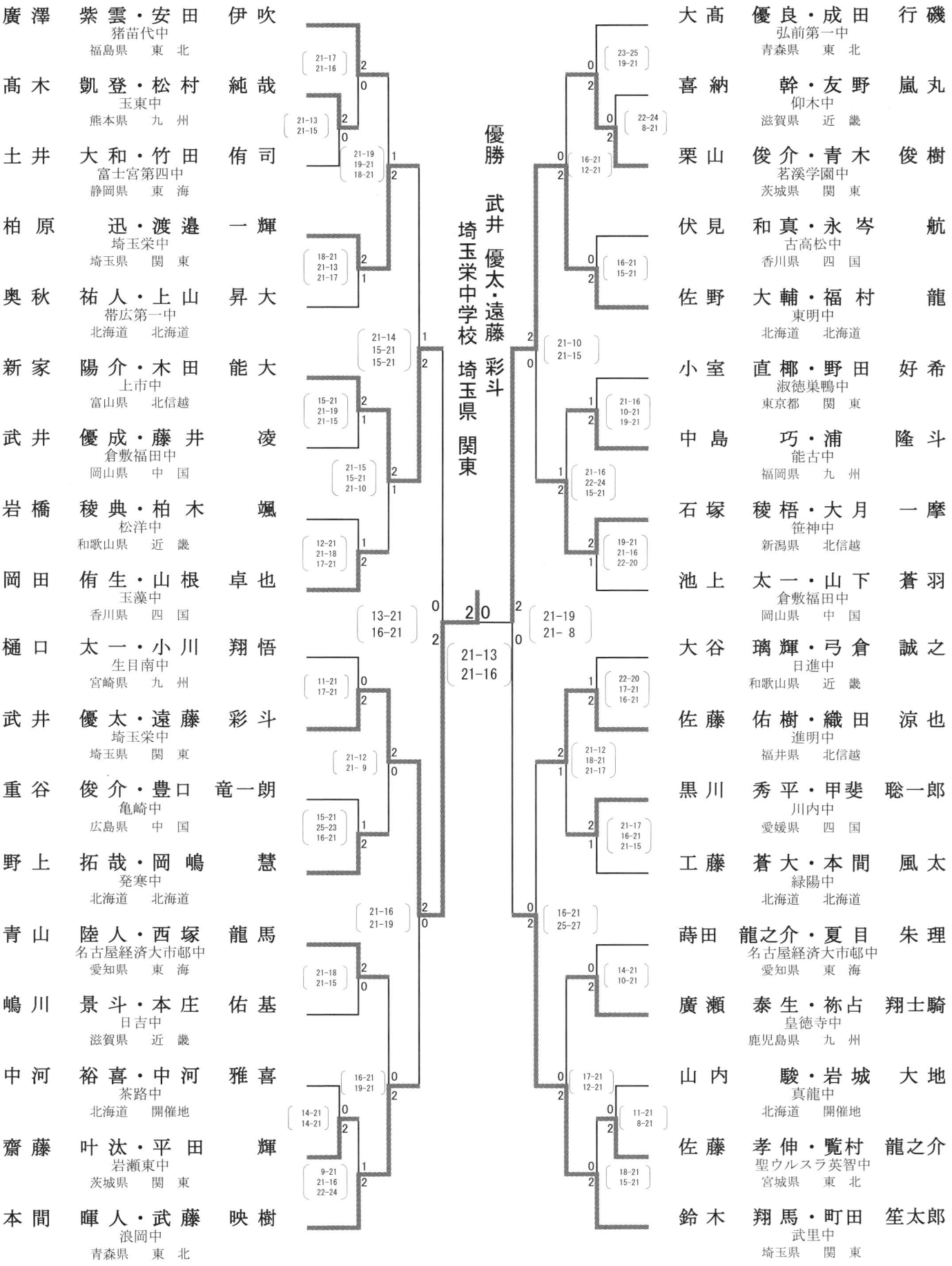
竹内 優梨
瀬野川中
広島県 中国

大谷 捺実
北教大附属釧路中
北海道 開催地

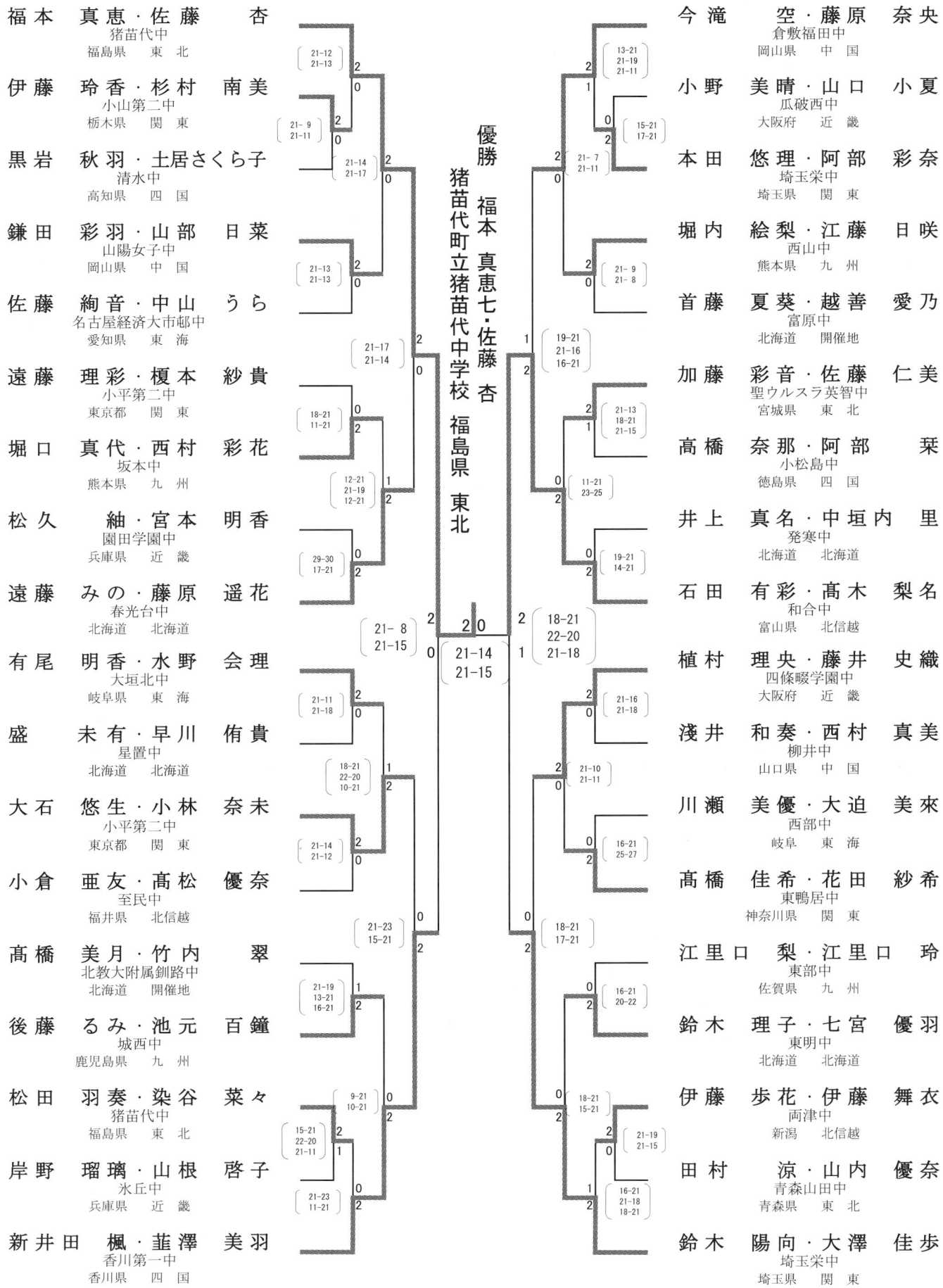
上杉 杏
埼玉栄中
埼玉県 関東

和島 百燿
塩竈第一中
宮城県 東北

第45回　全国中学校バドミントン大会
男子ダブルス



第45回 全国中学校バドミントン大会
女子ダブルス



男子団体 結果詳細

第1試合（1回戦）	広島市立亀崎中学校(広島県)	2	—	0	調布市立第七中学校(東京都)
1D	石橋　宏海(いしばし　ひろみ) 豊口竜一朗(とよぐちりゅういちろう)	2	21 — 19 21 — 17 —	0	松井　健玖(まつい　たけひさ) 菊池　海聖(きくち　かいせい)
S	川本　拓真(かわもと　たくま)	2	21 — 15 21 — 10 —	0	大上　洸樹(おおがみ　こうき)
2D	重谷　俊介(しげたに　しゅんすけ) 寺田浩太朗(てらだ　こうたろう)	0	— — —	0	野手　貴斗(ので　たかと) 菅原　　愁(すがわら　しゅう)
第2試合（1回戦）	帯広市立帯広第一中学校(北海道)	2	—	0	大津市立仰木中学校(滋賀県)
1D	奥秋　祐人(おくあき　ゆうと) 上山　昇大(うえやま　しょうた)	2	21 — 15 25 — 23 —	0	喜納　　幹(きのう　もとき) 友野　嵐丸(ともの　らんまる)
S	秦野　　陸(はたの　りく)	2	21 — 9 21 — 13 —	0	入口　大樹(いりぐち　だいき)
2D	越川　京兆(えつかわ　あつよし) 島尻　慎悟(しまじり　しんご)	0	— — —	0	喜多　康亮(きた　こうすけ) 上口　裕也(かみぐち　ゆうや)
第3試合（1回戦）	九州国際大学付属中学校(福岡県)	2	—	1	大垣市立北中学校(岐阜県)
1D	山口　宗真(やまぐち　そうま) 濵原　和騎(はまはら　かずき)	0	12 — 21 16 — 21 —	2	澤　　元彌(さわ　もとや) 福井　省太(ふくい　しょうた)
S	石橋　　陸(いしばし　りく)	2	21 — 6 21 — 8 —	0	鍋野　太一(なべの　たいち)
2D	鶴野　嵩翔(つるの　しゅうと) 安谷屋千寿(あだにや　せんじゅ)	2	21 — 10 21 — 13 —	0	後藤　弓人(ごとう　ゆみと) 國行　巧真(くにゆき　たくま)
第4試合（1回戦）	阿賀野市立笹神中学校(新潟県)	2	—	1	加古川市立平岡中学校(兵庫県)
1D	石塚　稜梧(いしづか　りょうご) 小林　悠斗(こばやし　ゆうと)	2	21 — 6 21 — 6 —	0	真嶋　　龍(まじま　りょう) 齋藤　永遠(さいとう　とわ)
S	石塚　　凌(いしづか　りょう)	0	15 — 21 20 — 22 —	2	永井　武蔵(ながい　むさし)
2D	江口　直紀(えぐち　なおき) 齋藤　由樹(さいとう　よしき)	2	21 — 15 21 — 13 —	0	藤谷　佑樹(ふじたに　ゆうき) 中田　大地(なかた　だいち)
第5試合（1回戦）	聖ウルスラ学院英智中学校(宮城県)	2	—	0	高松市立古高松中学校(香川県)
1D	齋藤　晃輝(さいとう こうき) 寺島　颯大(てらしま はやた)	2	21 — 15 21 — 16 —	0	永岑　　航(ながみね　わたる) 吉田　充希(よしだ　みつき)
S	藤澤　佳史(ふじさわ よしふみ)	2	21 — 14 21 — 15 —	0	伏見　和真(ふしみ　かずま)
2D	佐藤　孝伸(さとう こうしん) 覧村龍之介(みむら りゅうのすけ)	0	— — —	0	植村　愛斗(うえむら　あいと) 谷口　和也(たにぐち　かずや)

男子団体 結果詳細

第6試合（1回戦）	淑徳巣鴨中学校(東京都)	2	—	0	白糠町立茶路中学校(北海道)
1D	小室　直椰(こむろ　なおや) 野田　好希(のだ　よしき)	2	21 — 7 21 — 5 —	0	川邊　拓哉(かわべ　たくや) 澁谷　剛樹(しぶや　ごうき)
S	小野里大夢(おのざと　ひろむ)	2	21 — 2 21 — 2 —	0	太田　凌雅(おおた　りょうが)
2D	林　　優斗(はやし　ゆうと) 溝口　航平(みぞぐち　こうへい)	0	— — —	0	中河　雅喜(なかがわ　まさき) 中河　裕喜(なかがわ　ゆうき)
第7試合（1回戦）	春日部市立武里中学校(埼玉県)	1	—	2	名古屋経済大学市邨中学校(愛知県)
1D	鈴木　翔馬(すずき　しょうま) 町田笙太郎(まちだ　しょうたろう)	2	21 — 4 21 — 10 —	0	蒔田龍之介(まきた　りゅうのすけ) 夏目　朱理(なつめ　しゅり)
S	吾妻健太郎(あづま　けんたろう)	0	9 — 21 11 — 21 —	2	中林　寛貴(なかばやし　ひろき)
2D	岩上　駿太(いわがみ　しゅんた) 勝間田聖亜(かつまた　せいあ)	0	13 — 21 21 — 23 —	2	青山　陸人(あおやま　りくと) 西塚　龍馬(にしづか　りょうま)
第8試合（1回戦）	福岡市立能古中学校(福岡県)	1	—	2	壮瞥町立壮瞥中学校(北海道)
1D	児玉　龍翔(こだま　りゅうしょう) 江頭　大輝(えがしら　ひろき)	2	21 — 16 21 — 16 —	0	毛利　隼人(もうり　はやと) 渡邊　拓斗(わたなべ　たくと)
S	浦　　隆斗(うら　たかと)	1	14 — 21 21 — 19 19 — 21	2	渡邉　　丞(わたなべ　しょう)
2D	坂　　勝貴(さか　かつよし) 中島　　巧(なかしま　たくみ)	1	10 — 21 22 — 20 6 — 21	2	大上　　陸(おおかみ　りく) 毛利　悠人(もうり　ゆうと)
第9試合（2回戦）	青森市立浪岡中学校(青森県)	2	—	0	広島市立亀崎中学校(広島県)
1D	藤林　　輝(ふじばやし　あきら) 井上　翔太(いのうえ　しょうた)	2	21 — 15 21 — 18 —	0	重谷　俊介(しげたに　しゅんすけ) 寺田浩太朗(てらだ　こうたろう)
S	奈良岡功大(ならおか　こうだい)	2	21 — 12 21 — 8 —	0	川本　拓真(かわもと　たくま)
2D	本間　暉人(ほんま　あきと) 武藤　映樹(むとう　てるき)	0	— — —	0	石橋　宏海(いしばし　ひろみ) 豊口竜一朗(とよぐちりゅういちろう)
第10試合（2回戦）	帯広市立帯広第一中学校(北海道)	1	—	2	宮崎市立生目南中学校(宮崎県)
1D	奥秋　祐人(おくあき　ゆうと) 上山　昇大(うえやま　しょうた)	2	21 — 12 21 — 15 —	0	池田　大将(いけだ　だいすけ) 樋口　稜馬(ひぐち　りょうま)
S	秦野　　陸(はたの　りく)	0	6 — 21 14 — 21 —	2	小川　翔悟(おがわ　しょうご)
2D	越川　京兆(えつかわ　あつよし) 島尻　慎悟(しまじり　しんご)	0	13 — 21 8 — 21 —	2	樋口　太一(ひぐち　たいち) 小川　航汰(おがわ　こうた)

男子団体 結果詳細

第11試合（2回戦）	高松市立玉藻中学校(香川県)	2		—		1		九州国際大学付属中学校(福岡県)
1D	岡本　和貴(おかもと　かずき) 佐藤　幹紀(さとう　みきのり)	2	21 21	— —	12 18	0		野中慎太郎(のなか　しんたろう) 濵原　和騎(はまはら　かずき)
S	藤村　希光(ふじむら　のぞみ)	0	7 16	— —	21 21	2		石橋　　陸(いしばし　りく)
2D	岡田　侑生(おかだ　ゆうき) 山根　卓也(やまね　たくや)	2	21 21	— —	11 13	0		霧野　嵩翔(つるの　しゅうと) 安谷屋千寿(あだにや　せんじゅ)
第12試合（2回戦）	阿賀野市立笹神中学校(新潟県)	0		—		2		埼玉栄中学校(埼玉県)
1D	石塚　稜梧(いしづか　りょうご) 小林　悠斗(こばやし　ゆうと)	0	15 12	— —	21 21	2		中山　裕貴(なかやま　ひろき) 緑川　大輝(みどりかわ　ひろき)
S	石塚　　凌(いしづか　りょう)	0	14 16	— —	21 21	2		宇治　巧登(うじ　たくと)
2D	江口　直紀(えぐち　なおき) 齋藤　由樹(さいとう　よしき)	0		— —		0		武井　優太(たけい　ゆうた) 遠藤　彩斗(えんどう　あやと)
第13試合（2回戦）	金沢市立高岡中学校(石川県)	1		—		2		聖ウルスラ学院英智中学校(宮城県)
1D	松本　　紳(まつもと　しん) 捻原　将太(ひねりばら　しょうた)	0	6 14	— —	21 21	2		寺島　颯大(てらしま　はやた) 熊谷　　翔(くまがい　かける)
S	中山　　翼(なかやま　つばさ)	2	21 21	— —	10 16	0		藤澤　佳史(ふじさわ　よしふみ)
2D	西村　　穏(にしむら　やすき) 神田　将希(かんだ　しょうき)	0	19 16	— —	21 21	2		齋藤　晃輝(さいとう　こうき) 佐藤　孝伸(さとう　こうしん)
第14試合（2回戦）	淑徳巣鴨中学校(東京都)	1		—		2		倉敷市立福田中学校(岡山県)
1D	林　　優斗(はやし　ゆうと) 溝口　航平(みぞぐち　こうへい)	0	19 20	— —	21 22	2		武井　優成(たけい　ゆうせい) 池上　太一(いけがみ　たいち)
S	小野里大夢(おのざと　ひろむ)	2	21 21	— —	8 10	0		小寺　啓太(こでら　けいた)
2D	小室　直椰(こむろ　なおや) 野田　好希(のだ　よしき)	1	24 19 19	— — —	22 21 21	2		藤井　　凌(ふじい　りょう) 山下　蒼羽(やました　そうう)
第15試合（2回戦）	尼崎市立常陽中学校(兵庫県)	0		—		2		名古屋経済大学市邨中学校(愛知県)
1D	大美賀楓馬(おおみが　ふうま) 香山　　透(かやま　とおる)	0	12 10	— —	21 21	2		青山　陸人(あおやま　りくと) 西塚　龍馬(にしづか　りょうま)
S	鈴木　勝也(すずき　かつや)	0	17 14	— —	21 21	2		中林　寛貴(なかばやし　ひろき)
2D	寺本　杏児(てらもと　あんじ) 大田　龍彦(おおた　たつひこ)	0		— —		0		蒔田龍之介(まきた　りゅうのすけ) 夏目　朱理(なつめ　しゅり)

男子団体 結果詳細

第16試合 （2回戦）	**壮瞥町立壮瞥中学校(北海道)**	**0**		—		**2**		**猪苗代町立猪苗代中学校(福島県)**
1D	大上　陸(おおかみ　りく) 毛利　悠人(もうり　ゆうと)	0	16 13	— —	21 21	2		安田　伊吹(やすだ いぶき) 鶴岡　真人(つるおか まなと)
S	渡邉　丞(わたなべ　しょう)	0	8 10	— —	21 21	2		後藤　サン(ごとう さん)
2D	飛田　修(とびた　しゅう) 渡邊　拓斗(わたなべ　たくと)	0				0		廣澤　紫雲(ひろさわ しうん) 山下　啓輔(やました　けいすけ)
第17試合 （準々決勝）	**青森市立浪岡中学校(青森県)**	**2**		—		**1**		**宮崎市立生目南中学校(宮崎県)**
1D	藤林　輝(ふじばやし　あきら) 井上　翔太(いのうえ　しょうた)	0	15 15	— —	21 21	2		小川　翔悟(おがわ　しょうご) 樋口　太一(ひぐち　たいち)
S	奈良岡功大(ならおか　こうだい)	2	21 21	— —	4 8	0		池田　大将(いけだ　だいすけ)
2D	本間　暉人(ほんま　あきと) 武藤　映樹(むとう　てるき)	2	21 21	— —	5 14	0		小川　航汰(おがわ　こうた) 樋口　稜馬(ひぐち　りょうま)
第18試合 （準々決勝）	**高松市立玉藻中学校(香川県)**	**0**		—		**2**		**埼玉栄中学校(埼玉県)**
1D	岡田　侑生(おかだ　ゆうき) 山根　卓也(やまね　たくや)	0	9 10	— —	21 21	2		武井　優太(たけい　ゆうた) 遠藤　彩斗(えんどう　あやと)
S	藤村　希光(ふじむら　のぞみ)	0	6 10	— —	21 21	2		緑川　大輝(みどりかわ　ひろき)
2D	岡本　和貴(おかもと　かずき) 佐藤　幹紀(さとう　みきのり)	0				0		中山　裕貴(なかやま　ひろき) 河村　翼(かわむら　つばさ)
第19試合 （準々決勝）	**聖ウルスラ学院英智中学校(宮城県)**	**2**		—		**1**		**倉敷市立福田中学校(岡山県)**
1D	寺島　颯大(てらしま　はやた) 熊谷　翔(くまがい　かける)	0	13 16	— —	21 21	2		藤井　凌(ふじい　りょう) 山下　蒼羽(やました　そうう)
S	藤澤　佳史(ふじさわ　よしふみ)	2	21 21	— —	4 11	0		小寺　啓太(こでら　けいた)
2D	齋藤　晃輝(さいとう　こうき) 佐藤　孝伸(さとう　こうしん)	2	21 21	— —	10 8	0		武井　優成(たけい　ゆうせい) 池上　太一(いけがみ　たいち)
第20試合 （準々決勝）	**名古屋経済大学市邨中学校(愛知県)**	**1**		—		**2**		**猪苗代町立猪苗代中学校(福島県)**
1D	青山　陸人(あおやま　りくと) 西塚　龍馬(にしづか　りょうま)	0	15 24	— —	21 26	2		安田　伊吹(やすだ いぶき) 鶴岡　真人(つるおか まなと)
S	中林　寛貴(なかばやし　ひろき)	2	24 16 21	— — —	22 21 16	1		後藤　サン(ごとう さん)
2D	蒔田龍之介(まきた　りゅうのすけ) 夏目　朱理(なつめ　しゅり)	0	17 15	— —	21 21	2		廣澤　紫雲(ひろさわ しうん) 山下　啓輔(やました　けいすけ)

男子団体 結果詳細

第21試合 (準決勝)	**青森市立浪岡中学校(青森県)**	**1**			—	**2**	**埼玉栄中学校(埼玉県)**
1D	藤林　輝(ふじばやし　あきら) 井上　翔太(いのうえ　しょうた)	0	15 6	—	21 21	2	武井　優太(たけい　ゆうた) 遠藤　彩斗(えんどう　あやと)
S	奈良岡功大(ならおか　こうだい)	2	21 21	—	9 5	0	宇治　巧登(うじ　たくと)
2D	本間　暉人(ほんま　あきと) 武藤　映樹(むとう　てるき)	0	12 7	—	21 21	2	中山　裕貴(なかやま　ひろき) 緑川　大輝(みどりかわ　ひろき)
第22試合 (準決勝)	**聖ウルスラ学院英智中学校(宮城県)**	**2**			—	**1**	**猪苗代町立猪苗代中学校(福島県)**
1D	寺島　颯大(てらしま はやた) 熊谷　翔(くまがい かける)	2	19 21 21	—	21 16 18	1	鶴岡　真人(つるおか まなと) 山下　啓輔(やました　けいすけ)
S	藤澤　佳史(ふじさわ よしふみ)	0	12 13	—	21 21	2	後藤　サン(ごとう さん)
2D	齋藤　晃輝(さいとう こうき) 佐藤　孝伸(さとう こうしん)	2	21 21	—	16 18	0	廣澤　紫雲(ひろさわ しうん) 安田　伊吹(やすだ いぶき)
第23試合 (決勝)	**埼玉栄中学校(埼玉県)**	**2**			—	**0**	**聖ウルスラ学院英智中学校(宮城県)**
1D	武井　優太(たけい　ゆうた) 遠藤　彩斗(えんどう　あやと)	2	21 21	—	6 9	0	寺島　颯大(てらしま はやた) 熊谷　翔(くまがい かける)
S	中山　裕貴(なかやま　ひろき)	2	21 21	—	6 10	0	藤澤　佳史(ふじさわ よしふみ)
2D	緑川　大輝(みどりかわ　ひろき) 柏原　迅(かしわばら　じん)	0		—		0	齋藤　晃輝(さいとう こうき) 佐藤　孝伸(さとう こうしん)

女子団体 結果詳細

第1試合（1回戦）	唐津市立肥前中学校(佐賀県)	1	—	2	蓮田市立蓮田南中学校(埼玉県)
1D	井本　麻衣(いもと　まい) 岩本　茉倫(いわもと　まりん)	0	8 — 21 10 — 21 —	2	新田　桃子(にった　ももこ) 秋庭　美羽(あきば　みう)
S	井上　鈴華(いのうえ　りんか)	2	21 — 19 21 — 18 —	0	八角　実侑(やすみ　みゆ)
2D	井本　那桜(いもと　なお) 中山　智尋(なかやま　ちひろ)	0	13 — 21 13 — 21 —	2	小泉理紗子(こいずみ　りさこ) 太田　優海(おおた　うみ)
第2試合（1回戦）	札幌市立発寒中学校(北海道)	2	—	1	長岡京市立長岡第四中学校(京都府)
1D	井上　真名(いのうえ　まな) 中垣内里佳(なかがいと　りか)	2	21 — 9 21 — 6 —	0	戸倉　未来(とくら　みく) 内海　遥香(うつみ　はるか)
S	生出さくら(おいで　さくら)	0	9 — 21 5 — 21 —	2	小島　結衣(こじま　ゆい)
2D	武田　花音(たけだ　かのん) 藤山　佳蓮(ふじやま　かれん)	2	21 — 9 19 — 21 21 — 16	1	浅見紗也加(あさみ　さやか) 植月　　妙(うえつき　たえ)
第3試合（1回戦）	新居浜市立中萩中学校(愛媛県)	0	—	2	名古屋経済大学市邨中学校(愛知県)
1D	友近　瑳花(ともちか　さはな) 渡辺　美咲(わたなべ　みさき)	0	7 — 21 9 — 21 —	2	酒井すみれ(さかい　すみれ) 佐藤　絢音(さとう　あやね)
S	永井日南乃(ながい　ひなの)	0	17 — 21 18 — 21 —	2	舟橋　奏帆(ふなはし　かなほ)
2D	西岡　奈都(にしおか　なつ) 野口　結衣(のぐち　ゆい)	0	— — —	0	岩野　真睦(いわの　まちか) 中山うらら(なかやま　うらら)
第4試合（1回戦）	北海道教育大学附属釧路中学校(北海道)	0	—	2	青森山田中学校(青森県)
1D	髙橋　美月(たかはし　みつき) 竹内　　翠(たけうち　みどり)	0	6 — 21 13 — 21 —	2	木村　早希(きむら　さき) 赤坂　玲奈(あかさか　れいな)
S	大谷　捺実(おおたに　なつみ)	0	15 — 21 10 — 21 —	2	藤原あいか(ふじはら　あいか)
2D	石井さくら(いしい　さくら) 安東　紗弥(あんどう　さや)	0	— — —	0	田村　　涼(たむら　すずみ) 山内　優奈(やまうち　ゆうな)
第5試合（1回戦）	大津市立瀬田北中学校(滋賀県)	0	—	2	鹿児島市立城西中学校(鹿児島県)
1D	奥村　奈未(おくむら　なみ) 安藤まい佳(あんどう　まいか)	0	11 — 21 14 — 21 —	2	後藤　るみ(ごとう　るみ) 池元　百鐘(いけもと　もね)
S	杉並　慶子(すぎなみ　けいこ)	0	13 — 21 13 — 21 —	2	後藤　わこ(ごとう　わこ)
2D	横矢　麻衣(よこや　まい) 山崎　理加(やまざき　りか)	0	— — —	0	永野　陽菜(ながの　はるな) 又木　若菜(またき　わかな)

女子団体 結果詳細

第6試合 (1回戦)	**旭川市立東明中学校(北海道)**	**2**		—		**1**	**小山市立小山第二中学校(栃木県)**
1D	渡邊　聖加(わたなべ　せいか) 片山　優亜(かたやま　ゆうあ)	0	17 7	— —	21 21	2	海老原香澄(えびはら　かすみ) 土屋芽依美(つちや　めいみ)
S	中田千沙妃(なかた　ちさき)	2	21 21	— —	5 15	0	梅澤かりん(うめざわ　かりん)
2D	鈴木　理子(すずき　りこ) 七宮　優羽(ななみや　ゆう)	2	14 21 21	— — —	21 14 16	1	伊藤　玲香(いとう　れいか) 杉村　南美(すぎむら　みなみ)
第7試合 (1回戦)	**白山市立美川中学校(石川県)**	**2**		—		**0**	**伊勢市立小俣中学校(三重県)**
1D	北　奈緒子(きた　なおこ) 吉浦　愛花(よしうら　まなか)	2	21 21	— —	10 7	0	中西　未空(なかにし　みく) 岸上野々花(きしがみ　ののか)
S	北濱　　英(きたはま　はな)	2	21 21	— —	18 14	0	関矢　芽紅(せきや　めぐ)
2D	二木　栞奈(ふたぎ　かんな) 石井　晴菜(いしい　はるな)	0		— — —		0	小口　梨紗(おぐち　りさ) 梅村　優衣(うめむら　ゆい)
第8試合 (1回戦)	**小平市立小平第二中学校(東京都)**	**2**		—		**1**	**柳井市立柳井中学校(山口県)**
1D	大石　悠生(おおいし　ゆう) 小林　奈未(こばやし　なみ)	2	21 21	— —	12 7	0	淺井　和奏(あさい　わかな) 西村　真美(にしむら　まみ)
S	福島　早希(ふくしま　さき)	0	8 16	— —	21 21	2	金廣　美希(かねひろ　みき)
2D	遠藤　理彩(えんどう　りさ) 榎本　紗貴(えのもと　さき)	2	21 21	— —	15 14	0	日野　智然(ひの　ちねん) 藤川　侑芽(ふじかわ　ゆめ)
第9試合 (2回戦)	**猪苗代町立猪苗代中学校(福島県)**	**2**		—		**0**	**蓮田市立蓮田南中学校(埼玉県)**
1D	福本真恵七(ふくもとしえな) 佐藤　　杏(さとう あん)	2	21 13 21	— — —	16 21 13	1	新田　桃子(にった　ももこ) 秋庭　美羽(あきば　みう)
S	内山　智尋(うちやま ちひろ)	2	21 21	— —	9 15	0	千葉さやか(ちば　さやか)
2D	水井ひらり(みずい ひらり) 松田　羽奏(まつた わかな)	0		— — —		0	小泉理紗子(こいずみ　りさこ) 太田　優海(おおた　うみ)
第10試合 (2回戦)	**札幌市立発寒中学校(北海道)**	**0**		—		**2**	**倉敷市立福田中学校(岡山県)**
1D	井上　真名(いのうえ　まな) 中垣内里佳(なかがいと　りか)	1	14 23 13	— — —	21 21 21	2	今滝　　空(いまたき　そら) 藤原　奈央(ふじわら　なお)
S	生出さくら(おいで　さくら)	0	8 3	— —	21 21	2	善家百合子(ぜんけ　ゆりこ)
2D	武田　花音(たけだ　かのん) 藤山　佳蓮(ふじやま　かれん)	0		— — —		0	寺尾奈津実(てらお　なつみ) 芦田奈美希(あしだ　なみき)

女子団体 結果詳細

第11試合 (2回戦)	富山市立和合中学校(富山県)	1		—		2	名古屋経済大学市邨中学校(愛知県)
1D	石田　有彩(いしだ　ありさ) 髙木　梨名(たかぎ　りな)	0	19 14	— —	21 21	2	酒井すみれ(さかい　すみれ) 佐藤　絢音(さとう　あやね)
S	堀　　優香(ほり　ゆうか)	2	21 21	— —	8 17	0	舟橋　奏帆(ふなはし　かなほ)
2D	西野　萌愛(にしの　めい) 恒川　咲桜(つねかわ　さお)	0	17 13	— —	21 21	2	岩野　真睦(いわの　まちか) 中山うらら(なかやま　うらら)
第12試合 (2回戦)	青森山田中学校(青森県)	1		—		2	埼玉栄中学校(埼玉県)
1D	木村　早希(きむら　さき) 赤坂　玲奈(あかさか　れいな)	2	21 21	— —	16 14	0	鈴木　陽向(すずき　ひなた) 大澤　佳歩(おおさわ　かほ)
S	藤原あいか(ふじはら　あいか)	0	19 7	— —	21 21	2	齋藤　　夏(さいとう　なつ)
2D	田村　　涼(たむら　すずみ) 山内　優奈(やまうち　ゆうな)	0	9 18	— —	21 21	2	吉田　瑠実(よしだ　るみ) 上杉　　杏(うえすぎ　あん)
第13試合 (2回戦)	聖ウルスラ学院英智中学校(宮城県)	2		—		0	鹿児島市立城西中学校(鹿児島県)
1D	加藤　彩音(かとう あやね) 佐藤　仁美(さとう ひとみ)	2	21 21	— —	16 13	0	後藤　るみ(ごとう　るみ) 池元　百鐘(いけもと　もね)
S	宇都　智加(うと ちか)	2	21 21	— —	13 16	0	後藤　わこ(ごとう　わこ)
2D	植松　美帆(うえまつ みほ) 遠藤　育帆(えんどう なるほ)	0				0	永野　陽菜(ながの　はるな) 又木　若菜(またき　わかな)
第14試合 (2回戦)	旭川市立東明中学校(北海道)	0		—		2	高松市立香川第一中学校(香川県)
1D	鈴木　理子(すずき　りこ) 七宮　優羽(ななみや　ゆう)	0	10 13	— —	21 21	2	新井田　楓(にいだ　かえで) 韮澤　美羽(にらさわ　みう)
S	中田千沙妃(なかた　ちさき)	1	21 20 19	— — —	12 22 21	2	吉川　真白(よしかわ　ましろ)
2D	渡邊　聖加(わたなべ　せいか) 岡田　麻椰(おかだ　まや)	2	21 21 ｼﾝｸﾞﾙｽより先に終了したため	— —	5 8	0	浦　　颯希(うら　さつき) 須田　菜摘(すだ　なつみ)
第15試合 (2回戦)	園田学園中学校(兵庫県)	0		—		2	白山市立美川中学校(石川県)
1D	松久　紬(まつひさ　つむぎ) 宮本　明香(みやもと　はるか)	1	13 21 18	— — —	21 14 21	2	二木　栞奈(ふたぎ　かんな) 石井　晴菜(いしい　はるな)
S	斉藤さくら(さいとう　さくら)	0	13 16	— —	21 21	2	北濱　　英(きたはま　はな)
2D	小濱　千怜(こはま　ちさと) 友金　舞羽(ともかね　まいは)		3　打ち切り　2				北　奈緒子(きた　なおこ) 吉浦　愛花(よしうら　まなか)

女子団体 結果詳細

第16試合 （2回戦）	小平市立小平第二中学校(東京都)	2		—		1	九州国際大学付属中学校(福岡県)
1D	遠藤　理彩(えんどう　りさ) 榎本　紗貴(えのもと　さき)	2	21 17 21	— — —	16 21 17	1	濵原　楓和(はまはら　ふうわ) 田代さやか(たしろ　さやか)
S	福島　早希(ふくしま　さき)	0	17 15 —	— — —	21 21 —	2	小西　春七(こにし　はるな)
2D	大石　悠生(おおいし　ゆう) 小林　奈未(こばやし　なみ)	2	21 21 —	— — —	19 17 —	0	田島　珠姫(たじま　たまき) 中村　麻誉(なかむら　まよ)
第17試合 （準々決勝）	猪苗代町立猪苗代中学校(福島県)	2		—		1	倉敷市立福田中学校(岡山県)
1D	内山　智尋(うちやま ちひろ) 染谷菜々美(そめや ななみ)	1	15 21 17	— — —	21 15 21	2	今滝　　空(いまたき　そら) 寺尾奈津実(てらお　なつみ)
S	水井ひらり(みずい ひらり)	2	21 21 —	— — —	14 16 —	0	善家百合子(ぜんけ　ゆりこ)
2D	福本真恵七(ふくもとしえな) 佐藤　　杏(さとう あん)	2	21 15 21	— — —	15 21 17	1	藤原　奈央(ふじわら　なお) 芦田奈美希(あしだ　なみき)
第18試合 （準々決勝）	名古屋経済大学市邨中学校(愛知県)	0		—		2	埼玉栄中学校(埼玉県)
1D	酒井すみれ(さかい　すみれ) 佐藤　絢音(さとう　あやね)	0	8 9 —	— — —	21 21 —	2	齋藤　　夏(さいとう　なつ) 上杉　　杏(うえすぎ　あん)
S	舟橋　奏帆(ふなはし　かなほ)	0	8 10 —	— — —	21 21 —	2	吉田　瑠実(よしだ　るみ)
2D	岩野　真睦(いわの　まちか) 中山うらら(なかやま　うらら)	0	— — —	— — —	— — —	0	本田　悠理(ほんだ　ゆうり) 阿部　彩奈(あべ　あやな)
第19試合 （準々決勝）	聖ウルスラ学院英智中学校(宮城県)	2		—		1	高松市立香川第一中学校(香川県)
1D	加藤　彩音(かとう あやね) 佐藤　仁美(さとう ひとみ)	0	16 14 —	— — —	21 21 —	2	新井田　楓(にいだ　かえで) 吉川　真白(よしかわ　ましろ)
S	宇都　智加(うと ちか)	2	21 17 21	— — —	15 21 9	1	韮澤　美羽(にらさわ　みう)
2D	植松　美帆(うえまつ みほ) 遠藤　育帆(えんどう なるほ)	2	21 21 —	— — —	3 2 —	0	浦　　颯希(うら　さつき) 須田　菜摘(すだ　なつみ)
第20試合 （準々決勝）	白山市立美川中学校(石川県)	1		—		2	小平市立小平第二中学校(東京都)
1D	二木　栞奈(ふたぎ　かんな) 石井　晴菜(いしい　はるな)	0	14 13 —	— — —	21 21 —	2	大石　悠生(おおいし　ゆう) 小林　奈未(こばやし　なみ)
S	北濱　　英(きたはま　はな)	2	21 21 —	— — —	17 19 —	0	福島　早希(ふくしま　さき)
2D	北　奈緒子(きた　なおこ) 吉浦　愛花(よしうら　まなか)	0	12 15 —	— — —	21 21 —	2	遠藤　理彩(えんどう　りさ) 榎本　紗貴(えのもと　さき)

女子団体 結果詳細

第21試合 （準決勝）	猪苗代町立猪苗代中学校(福島県)	1	—	2			埼玉栄中学校(埼玉県)
1D	内山　智尋(うちやま ちひろ) 染谷菜々美(そめや ななみ)	1	18 — 21 21 — 15 19 — 21		2		阿部　彩奈(あべ　あやな) 上杉　　杏(うえすぎ　あん)
S	水井ひらり(みずい ひらり)	2	21 — 11 21 — 14 —		0		大澤　佳歩(おおさわ　かほ)
2D	福本真恵七(ふくもとしえな) 佐藤　　杏(さとう あん)	0	18 — 21 17 — 21 —		2		吉田　瑠実(よしだ　るみ) 齋藤　　夏(さいとう　なつ)
第22試合 （準決勝）	聖ウルスラ学院英智中学校(宮城県)	2	—	0			小平市立小平第二中学校(東京都)
1D	加藤　彩音(かとう あやね) 佐藤　仁美(さとう ひとみ)	2	22 — 20 21 — 9 —		0		大石　悠生(おおいし　ゆう) 小林　奈未(こばやし　なみ)
S	宇都　智加(うと ちか)	2	21 — 15 26 — 24 —		0		福島　早希(ふくしま　さき)
2D	植松　美帆(うえまつ みほ) 遠藤　育帆(えんどう なるほ)		4 打ち切り 2 — —				遠藤　理彩(えんどう　りさ) 榎本　紗貴(えのもと　さき)
第23試合 （決勝）	埼玉栄中学校(埼玉県)	2	—	0			聖ウルスラ学院英智中学校(宮城県)
1D	齋藤　　夏(さいとう　なつ) 上杉　　杏(うえすぎ　あん)	2	21 — 11 21 — 11 —		0		加藤　彩音(かとう あやね) 佐藤　仁美(さとう ひとみ)
S	吉田　瑠実(よしだ　るみ)	2	21 — 11 21 — 7 —		0		宇都　智加(うと ちか)
2D	阿部　彩奈(あべ　あやな) 大澤　佳歩(おおさわ　かほ)		21 — 19 16 打ち切り 10 —				植松　美帆(うえまつ みほ) 遠藤　育帆(えんどう なるほ)

男子シングルス　結果詳細

〈1回戦〉

番号	選手名		スコア				選手名
1	甲斐　雅章 宮崎市立宮崎中学校 宮崎県　九州	2	21	－	9	0	阿部　奏大 釧路町立富原中学校 北海道　開催地
			21	－	10		
				－			
2	小野里　大夢 淑徳巣鴨中学校 東京都　関東	2	15	－	21	1	渡邉　丞 壮瞥町立壮瞥中学校 北海道　北海道
			21	－	15		
			22	－	20		
3	山下　啓輔 猪苗代町立猪苗代中学校 福島県　東北	2	18	－	21	1	髙口　瑛朗 舞鶴市立加佐中学校 京都府　近畿
			22	－	20		
			21	－	9		
4	佐野　大地 松徳学院中学校 島根県　中国	2	21	－	16	0	水越　駿介 筑西市立明野中学校 茨城県　関東
			21	－	11		
				－			

〈2回戦〉

番号	選手名		スコア				選手名
5	奈良岡　功大 青森市立浪岡中学校 青森県　東北	2	21	－	5	0	甲斐　雅章 宮崎市立宮崎中学校 宮崎県　九州
			21	－	10		
				－			
6	島田　淳生 富山市立和合中学校 富山県　北信越	2	21	－	12	0	梅田　悠太郎 愛知教育大学附属岡崎中学校 愛知県　東海
			21	－	15		
				－			
7	安井　颯杜 神戸市立神戸生田中学校 兵庫県　近畿	2	21	－	16	1	宇治　巧登 埼玉栄中学校 埼玉県　関東
			17	－	21		
			21	－	16		
8	楠　航介 松山市立勝山中学校 愛媛県　四国	2	21	－	17	0	佐藤　陸 深川市立一已中学校 北海道　北海道
			21	－	18		
				－			
9	一井　亮太 備前市立備前中学校 岡山県　中国	2	21	－	16	0	李　正 大府市立大府中学校 愛知県　東海
			21	－	11		
				－			
10	中山　裕貴 埼玉栄中学校 埼玉県　関東	2	21	－	14	0	大出　竜輝 松原市立松原第四中学校 大阪府　近畿
			21	－	7		
				－			
11	三輪　泰輝 新潟市立小針中学校 新潟県　北信越	2	21	－	18	0	川原　怜也 佐賀市立大和中学校 佐賀県　九州
			21	－	4		
				－			
12	小野里　大夢 淑徳巣鴨中学校 東京都　関東	2	21	－	15	0	後藤　サン 猪苗代町立猪苗代中学校 福島県　東北
			21	－	12		
				－			
13	緑川　大輝 埼玉栄中学校 埼玉県　関東	2	21	－	19	0	山下　啓輔 猪苗代町立猪苗代中学校 福島県　東北
			21	－	10		
				－			
14	桜本　倖辰 岩見沢市立東光中学校 北海道　北海道	2	21	－	13	0	今城　光稀 高知市立春野中学校 高知県　四国
			21	－	16		
				－			
15	石橋　陸 九州国際大学付属中学校 福岡県　九州	2	21	－	17	1	川本　拓真 広島市立亀崎中学校 広島県　中国
			20	－	22		
			21	－	19		
16	石澤　樹 新発田市立猿橋中学校 新潟県　北信越	2	21	－	3	0	澁谷　剛樹 白糠町立茶路中学校 北海道　開催地
			21	－	6		
				－			
17	中林　寛貴 名古屋経済大学市邨中学校 愛知県　東海	2	15	－	21	1	河村　翼 埼玉栄中学校 埼玉県　関東
			21	－	17		
			21	－	13		
18	江藤　佑太 熊本市立東野中学校 熊本県　九州	2	21	－	12	0	西村　祐哉 徳島市城東中学校 徳島県　四国
			21	－	12		
				－			
19	加藤　太基 豊浦町立豊浦中学校 北海道　北海道	2	21	－	12	0	鈴木　勝也 尼崎市立常陽中学校 兵庫県　近畿
			21	－	9		
				－			
20	瀬川　大智 青森山田中学校 青森県　東北	2	21	－	16	0	佐野　大地 松徳学院中学校 島根県　中国
			21	－	10		
				－			

〈3回戦〉

番号	選手名	スコア					選手名
21	奈良岡　功大 青森市立浪岡中学校 青森県　東北	2	21 21	－ －	7 9	0	島田　淳生 富山市立和合中学校 富山県　北信越
22	楠　航介 松山市立勝山中学校 愛媛県　四国	2	21 21	－ －	15 19	0	安井　颯杜 神戸市立神戸生田中学校 兵庫県　近畿
23	中山　裕貴 埼玉栄中学校 埼玉県　関東	2	24 21	－ －	22 13	0	一井　亮太 備前市立備前中学校 岡山県　中国
24	小野里　大夢 淑徳巣鴨中学校 東京都　関東	2	21 21	－ －	17 16	0	三輪　泰輝 新潟市立小針中学校 新潟県　北信越
25	緑川　大輝 埼玉栄中学校 埼玉県　関東	2	21 21	－ －	18 5	0	桜本　倖辰 岩見沢市立東光中学校 北海道　北海道
26	石澤　樹 新発田市立猿橋中学校 新潟県　北信越	2	21 21	－ －	16 7	0	石橋　陸 九州国際大学付属中学校 福岡県　九州
27	江藤　佑太 熊本市立東野中学校 熊本県　九州	2	17 21 21	－ － －	21 10 18	1	中林　寛貴 名古屋経済大学市邨中学校 愛知県　東海
28	加藤　太基 豊浦町立豊浦中学校 北海道　北海道	2	21 21	－ －	14 17	0	瀬川　大智 青森山田中学校 青森県　東北

〈準々決勝〉

番号	選手名	スコア					選手名
29	奈良岡　功大 青森市立浪岡中学校 青森県　東北	2	21 21	－ －	4 7	0	楠　航介 松山市立勝山中学校 愛媛県　四国
30	中山　裕貴 埼玉栄中学校 埼玉県　関東	2	21 21	－ －	11 11	0	小野里　大夢 淑徳巣鴨中学校 東京都　関東
31	緑川　大輝 埼玉栄中学校 埼玉県　関東	2	21 21	－ －	13 14	0	石澤　樹 新発田市立猿橋中学校 新潟県　北信越
32	加藤　太基 豊浦町立豊浦中学校 北海道　北海道	2	21 21	－ －	8 16	0	江藤　佑太 熊本市立東野中学校 熊本県　九州

〈準決勝〉

番号	選手名	スコア					選手名
33	奈良岡　功大 青森市立浪岡中学校 青森県　東北	2	21 21	－ －	8 16	0	中山　裕貴 埼玉栄中学校 埼玉県　関東
34	緑川　大輝 埼玉栄中学校 埼玉県　関東	2	21 21	－ －	13 18	0	加藤　太基 豊浦町立豊浦中学校 北海道　北海道

〈決勝〉

番号	選手名	スコア					選手名
35	奈良岡　功大 青森市立浪岡中学校 青森県　東北	2	21 21	－ －	15 11	0	緑川　大輝 埼玉栄中学校 埼玉県　関東

女子シングルス　結果詳細

〈1回戦〉

番号	選手名	スコア					選手名
1	溝口　なつめ 相模原市立大沢中学校 神奈川県　関東	2	21 21	－ －	10 16	0	日下　亜実 長岡京市立長岡第三中学校 京都府　近畿
2	藤田　颯希 会津若松市立第五中学校 福島県　東北	2	21 23	－ －	12 21	0	渡邉　楠令帆 小国町立小国中学校 熊本県　九州
3	森　優紗 開智日本橋学園中学校 東京都　関東	2	21 21	－ －	7 14	0	万井　梨乃 比叡山中学校 滋賀県　近畿
4	上杉　杏 埼玉栄中学校 埼玉県　関東	2	21 21	－ －	7 7	0	大谷　捺実 北海道教育大学附属釧路中学校 北海道　開催地

〈2回戦〉

番号	選手名	スコア					選手名
5	水井　ひらり 猪苗代町立猪苗代中学校 福島県　東北	2	21 21	－ －	14 16	0	溝口　なつめ 相模原市立大沢中学校 神奈川県　関東
6	高橋　沙弥 札幌市立柏丘中学校 北海道　北海道	2	21 21	－ －	7 12	0	仲川　緋奈乃 丸亀市立東中学校 香川県　四国
7	舟橋　奏帆 名古屋経済大学市邨中学校 愛知県　東海	2	21 21	－ －	10 12	0	藤井　樹奈 釧路町立富原中学校 北海道　開催地
8	齋藤　夏 埼玉栄中学校 埼玉県　関東	2	21 21	－ －	15 16	0	樋口　恵 玄海町立玄海中学校 佐賀県　九州
9	木村　百伽 岐南町立岐南中学校 岐阜県　東海			－ － －		キ	吉川　真白 高松市立香川第一中学校 香川県　四国
10	佐川　智香 石岡市立石岡中学校 茨城県　関東	2	21 27	－ －	19 25	0	内山　真希 滝川市立江部乙中学校 北海道　北海道
11	斉藤　さくら 園田学園中学校 兵庫県　近畿	2	21 21	－ －	13 19	0	織田　遥 福井市進明中学校 福井県　北信越
12	善家　百合子 倉敷市立福田中学校 岡山県　中国	2	21 21	－ －	12 17	0	藤田　颯希 会津若松市立第五中学校 福島県　東北
13	森　優紗 開智日本橋学園中学校 東京都　関東	2	18 22 21	－ － －	21 20 12	1	内山　智尋 猪苗代町立猪苗代中学校 福島県　東北
14	桜庭　ほのか 壮瞥町立壮瞥中学校 北海道　北海道	2	23 21	－ －	21 18	0	串間　香美 宮崎市立赤江中学校 宮崎県　九州
15	吉田　瑠実 埼玉栄中学校 埼玉県　関東	2	21 21	－ －	11 10	0	日野　智然 柳井市立柳井中学校 山口県　中国
16	関矢　芽紅 伊勢市立小俣中学校 三重県　東海	2	21 19 21	－ － －	19 21 15	1	堀　優香 富山市立和合中学校 富山県　北信越
17	明地　七海 大阪市立瓜破西中学校 大阪府　近畿	2	21 21	－ －	14 11	0	石丸　美咲 あわら市金津中学校 福井県　北信越
18	中田　千沙妃 旭川市立東明中学校 北海道　北海道	2	17 21 21	－ － －	21 19 8	1	近藤　七帆 新居浜市立川東中学校 愛媛県　四国
19	小西　春七 九州国際大学付属中学校 福岡県　九州	2	21 21	－ －	14 19	0	竹内　優梨 広島市立瀬野川中学校 広島県　中国
20	上杉　杏 埼玉栄中学校 埼玉県　関東	2	21 21	－ －	10 19	0	和島　百燿 塩竈市立第一中学校 宮城県　東北

〈3回戦〉

番号	選手名	スコア						選手名
21	水井　ひらり 猪苗代町立猪苗代中学校 福島県　東北	2	21	−	11	1		高橋　沙弥 札幌市立柏丘中学校 北海道　北海道
			20	−	22			
			21	−	11			
22	齋藤　夏 埼玉栄中学校 埼玉県　関東	2	21	−	15	0		舟橋　奏帆 名古屋経済大学市邨中学校 愛知県　東海
			21	−	12			
				−				
23	佐川　智香 石岡市立石岡中学校 茨城県　関東	2	21	−	9	0		木村　百伽 岐南町立岐南中学校 岐阜県　東海
			21	−	17			
				−				
24	善家　百合子 倉敷市立福田中学校 岡山県　中国	2	21	−	18	0		斉藤　さくら 園田学園中学校 兵庫県　近畿
			21	−	15			
				−				
25	森　優紗 開智日本橋学園中学校 東京都　関東	2	21	−	11	1		桜庭　ほのか 壮瞥町立壮瞥中学校 北海道　北海道
			18	−	21			
			21	−	17			
26	吉田　瑠実 埼玉栄中学校 埼玉県　関東	2	21	−	19	0		関矢　芽紅 伊勢市立小俣中学校 三重県　東海
			21	−	19			
				−				
27	明地　七海 大阪市立瓜破西中学校 大阪府　近畿	2	21	−	14	0		中田　千沙妃 旭川市立東明中学校 北海道　北海道
			21	−	18			
				−				
28	小西　春七 九州国際大学付属中学校 福岡県　九州	2	21	−	10	1		上杉　杏 埼玉栄中学校 埼玉県　関東
			18	−	21			
			21	−	12			

〈準々決勝〉

番号	選手名	スコア						選手名
29	水井　ひらり 猪苗代町立猪苗代中学校 福島県　東北	2	26	−	24	0		齋藤　夏 埼玉栄中学校 埼玉県　関東
			21	−	12			
				−				
30	善家　百合子 倉敷市立福田中学校 岡山県　中国	2	21	−	16	0		佐川　智香 石岡市立石岡中学校 茨城県　関東
			21	−	18			
				−				
31	吉田　瑠実 埼玉栄中学校 埼玉県　関東	2	21	−	13	0		森　優紗 開智日本橋学園中学校 東京都　関東
			21	−	17			
				−				
32	小西　春七 九州国際大学付属中学校 福岡県　九州	2	21	−	12	0		明地　七海 大阪市立瓜破西中学校 大阪府　近畿
			21	−	18			
				−				

〈準決勝〉

番号	選手名	スコア						選手名
33	水井　ひらり 猪苗代町立猪苗代中学校 福島県　東北	2	21	−	6	0		善家　百合子 倉敷市立福田中学校 岡山県　中国
			21	−	16			
				−				
34	吉田　瑠実 埼玉栄中学校 埼玉県　関東	2	21	−	9	0		小西　春七 九州国際大学付属中学校 福岡県　九州
			21	−	17			
				−				

〈決勝〉

番号	選手名	スコア						選手名
35	水井　ひらり 猪苗代町立猪苗代中学校 福島県　東北	2	13	−	21	1		吉田　瑠実 埼玉栄中学校 埼玉県　関東
			21	−	10			
			21	−	13			

男子ダブルス　結果詳細

〈1回戦〉

番号	選手名	スコア					選手名
1	髙木　凱登・松村　純哉 玉東町立玉東中学校 熊本県　九州	2	21	－	13	0	土井　大和・竹田　侑司 富士宮市立富士宮第四中学校 静岡県　東海
			21	－	15		
				－			
2	齋藤　叶汰・平田　輝 桜川市立岩瀬東中学校 茨城県　関東	2	21	－	14	0	中河　裕喜・中河　雅喜 白糠町立茶路中学校 北海道　開催地
			21	－	14		
				－			
3	栗山　俊介・青木　俊樹 茗溪学園中学校 茨城県　関東	2	24	－	22	0	喜納　幹・友野　嵐丸 大津市立仰木中学校 滋賀県　近畿
			21	－	8		
				－			
4	佐藤　孝伸・覧村　龍之介 聖ウルスラ学院英智中学校 宮城県　東北	2	21	－	11	0	山内　駿・岩城　大地 厚岸町立真龍中学校 北海道　開催地
			21	－	8		
				－			

〈2回戦〉

番号	選手名	スコア					選手名
5	廣澤　紫雲・安田　伊吹 猪苗代町立猪苗代中学校 福島県　東北	2	21	－	17	0	髙木　凱登・松村　純哉 玉東町立玉東中学校 熊本県　九州
			21	－	16		
				－			
6	柏原　迅・渡邉　一輝 埼玉栄中学校 埼玉県　関東	2	18	－	21	1	奥秋　祐人・上山　昇大 帯広市立帯広第一中学校 北海道　北海道
			21	－	13		
			21	－	17		
7	新家　陽介・木田　能大 上市町立上市中学校 富山県　北信越	2	15	－	21	1	武井　優成・藤井　凌 倉敷市立福田中学校 岡山県　中国
			21	－	19		
			21	－	15		
8	岡田　侑生・山根　卓也 高松市立玉藻中学校 香川県　四国	2	21	－	12	1	岩橋　稜典・柏木　颯 美浜町立松洋中学校 和歌山県　近畿
			18	－	21		
			21	－	17		
9	武井　優太・遠藤　彩斗 埼玉栄中学校 埼玉県　関東	2	21	－	11	0	樋口　太一・小川　翔悟 宮崎市立生目南中学校 宮崎県　九州
			21	－	17		
				－			
10	野上　拓哉・岡嶋　慧 札幌市立発寒中学校 北海道　北海道	2	21	－	15	1	重谷　俊介・豊口　竜一朗 広島市立亀崎中学校 広島県　中国
			23	－	25		
			21	－	16		
11	青山　陸人・西塚　龍馬 名古屋経済大学市邨中学校 愛知県　東海	2	21	－	18	0	嶋川　景斗・本庄　佑基 大津市立日吉中学校 滋賀県　近畿
			21	－	15		
				－			
12	本間　暉人・武藤　映樹 青森市立浪岡中学校 青森県　東北	2	21	－	9	1	齋藤　叶汰・平田　輝 桜川市立岩瀬東中学校 茨城県　関東
			16	－	21		
			24	－	22		
13	栗山　俊介・青木　俊樹 茗溪学園中学校 茨城県　関東	2	25	－	23	0	大髙　優良・成田　行磯 弘前市立第一中学校 青森県　東北
			21	－	19		
				－			
14	佐野　大輔・福村　龍 旭川市立東明中学校 北海道　北海道	2	21	－	16	0	伏見　和真・永岑　航 高松市立古高松中学校 香川県　四国
			21	－	15		
				－			
15	中島　巧・浦　隆斗 福岡市立能古中学校 福岡県　九州	2	16	－	21	1	小室　直椰・野田　好希 淑徳巣鴨中学校 東京都　関東
			21	－	10		
			21	－	19		
16	石塚　稜悟・大月　一摩 阿賀野市立笹神中学校 新潟県　北信越	2	19	－	21	1	池上　太一・山下　蒼羽 倉敷市立福田中学校 岡山県　中国
			21	－	16		
			22	－	20		
17	佐藤　佑樹・織田　涼也 福井市進明中学校 福井県　北信越	2	20	－	22	1	大谷　璃輝・弓倉　誠之 和歌山市立日進中学校 和歌山県　近畿
			21	－	17		
			21	－	18		
18	黒川　秀平・甲斐　聡一郎 東温市立川内中学校 愛媛県　四国	2	21	－	17	1	工藤　蒼大・本間　風太 登別市立緑陽中学校 北海道　北海道
			16	－	21		
			21	－	15		
19	廣瀬　泰生・祢占　翔士騎 鹿児島市立皇徳寺中学校 鹿児島県　九州	2	21	－	14	0	蒔田　龍之介・夏目　朱理 名古屋経済大学市邨中学校 愛知県　東海
			21	－	10		
				－			
20	鈴木　翔馬・町田　笙太郎 春日部市立武里中学校 埼玉県　関東	2	21	－	18	0	佐藤　孝伸・覧村　龍之介 聖ウルスラ学院英智中学校 宮城県　東北
			21	－	15		
				－			

〈3回戦〉

番号	選手名	スコア					選手名
21	柏原　迅・渡邉　一輝 埼玉栄中学校 埼玉県　関東	2	19 21 21	－ － －	21 19 18	1	廣澤　紫雲・安田　伊吹 猪苗代町立猪苗代中学校 福島県　東北
22	新家　陽介・木田　能大 上市町立上市中学校 富山県　北信越	2	21 15 21	－ － －	15 21 10	1	岡田　侑生・山根　卓也 高松市立玉藻中学校 香川県　四国
23	武井　優太・遠藤　彩斗 埼玉栄中学校 埼玉県　関東	2	21 21	－ － －	12 9	0	野上　拓哉・岡嶋　慧 札幌市立発寒中学校 北海道　北海道
24	本間　暉人・武藤　映樹 青森市立浪岡中学校 青森県　東北	2	21 21	－ － －	16 19	0	青山　陸人・西塚　龍馬 名古屋経済大学市邨中学校 愛知県　東海
25	佐野　大輔・福村　龍 旭川市立東明中学校 北海道　北海道	2	21 21	－ － －	16 12	0	栗山　俊介・青木　俊樹 茗渓学園中学校 茨城県　関東
26	石塚　稜梧・大月　一摩 阿賀野市立笹神中学校 新潟県　北信越	2	16 24 21	－ － －	21 22 15	1	中島　巧・浦　隆斗 福岡市立能古中学校 福岡県　九州
27	佐藤　佑樹・織田　涼也 福井市進明中学校 福井県　北信越	2	21 18 21	－ － －	12 21 17	1	黒川　秀平・甲斐　聡一郎 東温市立川内中学校 愛媛県　四国
28	鈴木　翔馬・町田　笙太郎 春日部市立武里中学校 埼玉県　関東	2	21 21	－ － －	17 12	0	廣瀬　泰生・祢占　翔士騎 鹿児島市立皇徳寺中学校 鹿児島県　九州

〈準々決勝〉

番号	選手名	スコア					選手名
29	新家　陽介・木田　能大 上市町立上市中学校 富山県　北信越	2	14 21 21	－ － －	21 15 15	1	柏原　迅・渡邉　一輝 埼玉栄中学校 埼玉県　関東
30	武井　優太・遠藤　彩斗 埼玉栄中学校 埼玉県　関東	2	21 21	－ － －	16 19	0	本間　暉人・武藤　映樹 青森市立浪岡中学校 青森県　東北
31	佐野　大輔・福村　龍 旭川市立東明中学校 北海道　北海道	2	21 21	－ － －	10 15	0	石塚　稜梧・大月　一摩 阿賀野市立笹神中学校 新潟県　北信越
32	鈴木　翔馬・町田　笙太郎 春日部市立武里中学校 埼玉県　関東	2	21 27	－ － －	16 25	0	佐藤　佑樹・織田　涼也 福井市進明中学校 福井県　北信越

〈準決勝〉

番号	選手名	スコア					選手名
33	武井　優太・遠藤　彩斗 埼玉栄中学校 埼玉県　関東	2	21 21	－ － －	13 16	0	新家　陽介・木田　能大 上市町立上市中学校 富山県　北信越
34	佐野　大輔・福村　龍 旭川市立東明中学校 北海道　北海道	2	21 21	－ － －	19 8	0	鈴木　翔馬・町田　笙太郎 春日部市立武里中学校 埼玉県　関東

〈決勝〉

番号	選手名	スコア					選手名
35	武井　優太・遠藤　彩斗 埼玉栄中学校 埼玉県　関東	2	21 21	－ － －	13 16	0	佐野　大輔・福村　龍 旭川市立東明中学校 北海道　北海道

女子ダブルス　結果詳細

〈1回戦〉

番号	選手名	スコア					選手名
1	伊藤　玲香・杉村　南美 小山市立小山第二中学校 栃木県　関東	2	21	－	9	0	黒岩　秋羽・土居　さくら子 土佐清水市立清水中学校 高知県　四国
			21	－	11		
				－			
2	松田　羽奏・染谷　菜々美 猪苗代町立猪苗代中学校 福島県　東北	2	15	－	21	1	岸野　瑠璃・山根　啓子 加古川市立氷丘中学校 兵庫県　近畿
			22	－	20		
			21	－	11		
3	本田　悠理・阿部　彩奈 埼玉栄中学校 埼玉県　関東	2	21	－	15	0	小野　美晴・山口　小夏 大阪市立瓜破西中学校 大阪府　近畿
			21	－	17		
				－			
4	伊藤　歩花・伊藤　舞衣 佐渡市立両津中学校 新潟県　北信越	2	21	－	19	0	田村　涼・山内　優奈 青森山田中学校 青森県　東北
			21	－	15		
				－			

〈2回戦〉

番号	選手名	スコア					選手名
5	福本　真恵七・佐藤　杏 猪苗代町立猪苗代中学校 福島県　東北	2	21	－	12	0	伊藤　玲香・杉村　南美 小山市立小山第二中学校 栃木県　関東
			21	－	13		
				－			
6	鎌田　彩羽・山部　日菜子 山陽女子中学校 岡山県　中国	2	21	－	13	0	佐藤　絢音・中山　うらら 名古屋経済大学市邨中学校 愛知県　東海
			21	－	13		
				－			
7	堀口　真代・西村　彩花 八代市立坂本中学校 熊本県　九州	2	21	－	18	0	遠藤　理彩・榎本　紗貴 小平市立小平第二中学校 東京都　関東
			21	－	11		
				－			
8	遠藤　みのり・藤原　遥花 旭川市立春光台中学校 北海道　北海道	2	30	－	29	0	松久　紬・宮本　明香 園田学園中学校 兵庫県　近畿
			21	－	17		
				－			
9	有尾　明香・水野　会理 大垣市立北中学校 岐阜県　東海	2	21	－	11	0	盛　未有・早川　侑貴 札幌市立星置中学校 北海道　北海道
			21	－	18		
				－			
10	大石　悠生・小林　奈未 小平市立小平第二中学校 東京都　関東	2	21	－	14	0	小倉　亜友・髙松　優奈 福井市至民中学校 福井県　北信越
			21	－	12		
				－			
11	後藤　るみ・池元　百鐘 鹿児島市立城西中学校 鹿児島県　九州	2	19	－	21	1	髙橋　美月・竹内　翠 北海道教育大学附属釧路中学校 北海道　開催地
			21	－	13		
			21	－	16		
12	新井田　楓・韮澤　美羽 高松市立香川第一中学校 香川県　四国	2	23	－	21	0	松田　羽奏・染谷　菜々美 猪苗代町立猪苗代中学校 福島県　東北
			21	－	11		
				－			
13	今滝　空・藤原　奈央 倉敷市立福田中学校 岡山県　中国	2	13	－	21	1	本田　悠理・阿部　彩奈 埼玉栄中学校 埼玉県　関東
			21	－	19		
			21	－	11		
14	堀内　絵梨奈・江藤　日咲 熊本市立西山中学校 熊本県　九州	2	21	－	9	0	首藤　夏葵・越善　愛乃 釧路町立富原中学校 北海道　開催地
			21	－	8		
				－			
15	加藤　彩音・佐藤　仁美 聖ウルスラ学院英智中学校 宮城県　東北	2	21	－	13	1	高橋　奈那・阿部　栞 小松島市小松島中学校 徳島県　四国
			18	－	21		
			21	－	15		
16	石田　有彩・髙木　梨名 富山市立和合中学校 富山県　北信越	2	21	－	19	0	井上　真名・中垣内　里佳 札幌市立発寒中学校 北海道　北海道
			21	－	14		
				－			
17	植村　理央・藤井　史織 四條畷学園中学校 大阪府　近畿	2	21	－	16	0	淺井　和奏・西村　真美 柳井市立柳井中学校 山口県　中国
			21	－	18		
				－			
18	髙橋　佳希・花田　紗希 横浜市立東鴨居中学校 神奈川県　関東	2	21	－	16	0	川瀬　美優・大迫　美來 大垣市立西部中学校 岐阜県　東海
			27	－	25		
				－			
19	鈴木　理子・七宮　優羽 旭川市立東明中学校 北海道　北海道	2	21	－	16	0	江里口　梨奈・江里口　玲奈 多久市立東部中学校 佐賀県　九州
			22	－	20		
				－			
20	鈴木　陽向・大澤　佳歩 埼玉栄中学校 埼玉県　関東	2	21	－	16	1	伊藤　歩花・伊藤　舞衣 佐渡市立両津中学校 新潟県　北信越
			18	－	21		
			21	－	18		

〈3回戦〉

番号	選手名	スコア						選手名
21	福本　真恵七・佐藤　杏 猪苗代町立猪苗代中学校 福島県　東北	2	21	－	14	0		鎌田　彩羽・山部　日菜子 山陽女子中学校 岡山県　中国
			21	－	17			
				－				
22	遠藤　みのり・藤原　遥花 旭川市立春光台中学校 北海道　北海道	2	21	－	12	1		堀口　真代・西村　彩花 八代市立坂本中学校 熊本県　九州
			19	－	21			
			21	－	12			
23	大石　悠生・小林　奈未 小平市立小平第二中学校 東京都　関東	2	21	－	18	1		有尾　明香・水野　会理 大垣市立北中学校 岐阜県　東海
			20	－	22			
			21	－	10			
24	新井田　楓・韮澤　美羽 高松市立香川第一中学校 香川県　四国	2	21	－	9	0		後藤　るみ・池元　百鐘 鹿児島市立城西中学校 鹿児島県　九州
			21	－	10			
				－				
25	今滝　空・藤原　奈央 倉敷市立福田中学校 岡山県　中国	2	21	－	7	0		堀内　絵梨奈・江藤　日咲 熊本市立西山中学校 熊本県　九州
			21	－	11			
				－				
26	石田　有彩・髙木　梨名 富山市立和合中学校 富山県　北信越	2	21	－	11	0		加藤　彩音・佐藤　仁美 聖ウルスラ学院英智中学校 宮城県　東北
			25	－	23			
				－				
27	植村　理央・藤井　史織 四條畷学園中学校 大阪府　近畿	2	21	－	10	0		髙橋　佳希・花田　紗希 横浜市立東鴨居中学校 神奈川県　関東
			21	－	11			
				－				
28	鈴木　陽向・大澤　佳歩 埼玉栄中学校 埼玉県　関東	2	21	－	18	0		鈴木　理子・七宮　優羽 旭川市立東明中学校 北海道　北海道
			21	－	15			
				－				

〈準々決勝〉

番号	選手名	スコア						選手名
29	福本　真恵七・佐藤　杏 猪苗代町立猪苗代中学校 福島県　東北	2	21	－	17	0		遠藤　みのり・藤原　遥花 旭川市立春光台中学校 北海道　北海道
			21	－	14			
				－				
30	新井田　楓・韮澤　美羽 高松市立香川第一中学校 香川県　四国	2	23	－	21	0		大石　悠生・小林　奈未 小平市立小平第二中学校 東京都　関東
			21	－	15			
				－				
31	石田　有彩・髙木　梨名 富山市立和合中学校 富山県　北信越	2	21	－	19	1		今滝　空・藤原　奈央 倉敷市立福田中学校 岡山県　中国
			16	－	21			
			21	－	16			
32	鈴木　陽向・大澤　佳歩 埼玉栄中学校 埼玉県　関東	2	21	－	18	0		植村　理央・藤井　史織 四條畷学園中学校 大阪府　近畿
			21	－	17			
				－				

〈準決勝〉

番号	選手名	スコア						選手名
33	福本　真恵七・佐藤　杏 猪苗代町立猪苗代中学校 福島県　東北	2	21	－	8	0		新井田　楓・韮澤　美羽 高松市立香川第一中学校 香川県　四国
			21	－	15			
				－				
34	石田　有彩・髙木　梨名 富山市立和合中学校 富山県　北信越	2	18	－	21	1		鈴木　陽向・大澤　佳歩 埼玉栄中学校 埼玉県　関東
			22	－	20			
			21	－	18			

〈決勝〉

番号	選手名	スコア						選手名
35	福本　真恵七・佐藤　杏 猪苗代町立猪苗代中学校 福島県　東北	2	21	－	14	0		石田　有彩・髙木　梨名 富山市立和合中学校 富山県　北信越
			21	－	15			
				－				

「全国中学校バドミントン大会を終えて」

釧路実行委員会　事務局長　　河合　香享
（釧路市立北中学校教諭）

全中大会が釧路で行われることを聞いたのが約２年前。その時は、まさか自分がその大会に関わることになるとは夢にも思わず、大きな大会が来ることを「担当になられる先生方は大変だなぁ」くらいにしか考えていませんでした。そんな矢先に、人事異動で大会事務局校となる釧路市立北中学校への異動を告げられました。

異動初日の昨年４月１日。それまで準備委員会として、孤軍奮闘していた大谷千佳事務局次長の姿を見て、「これは大変な仕事を引き受けてしまった」と、大きな不安と後悔そして「頑張らなければならない」という決意を強くしたことを、今でも覚えています。

バドミントンに関しては、まったくの素人である私ができることは、関係各所に頭を下げてお願いし、競技団体をはじめ競技役員となるスタッフの先生方が、動きやすいように段取りをすることだけでした。そんな暗中模索の中、北海道中体連事務局長の尾崎英弥氏の的確かつ明快な指示のもと、北海道内７競技の事務局長が情報共有しながら、準備できたことにはとても感謝しています。

大きな事故もなく無事に大会を終えることができた今は、数多くの方々への感謝の思いでいっぱいです。そして、今大会を経験して「人とのつながりの大切さ」を改めて強く感じることができ、大きな自信となりました。また、「中学生のための大会」である中体連大会だからこそ、学校の教員である私たちが伝えなければならないこととして「競技力向上や勝利への意欲」だけではなく、「スポーツを通して、人としての何を学ぶか」という観点を忘れてはならないとも思いました。多種多様な価値観を受容しつつ、本来の目的に向かってしっかりと歩みを進めていくことも、大会を通して強く学ぶことができました。

昨年の愛媛・西条市大会を視察させていただいた際に感じることができた役員スタッフの方々の「気持ちの良い挨拶」と「おもてなしの心」が釧路大会の礎となり、選手にとって全力でプレーでき、良い思い出づくりになることはもちろん、監督やコーチ、大会役員、保護者、地元中学生役員、関係団体、協賛各社など、大会に携わるすべての方々にとって、心に残る大会となるように微力ながら邁進してきました。

結びになりますが、北海道中学校体育連盟をはじめ釧根地区バドミントン協会、釧路市スポーツ振興財団など数多くの支えとなっていただいたすべての方々に、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

「全国中学校バドミントン大会を終えて」

釧路実行委員会　総務部部長　　中山　展孝
（標茶町立阿歴内中学校教諭）

全中大会が釧路で行われるときまり、まだ釧路では組織されて間もない、中学校のバドミントン専門委員会で、全国大会運営なんてできるのか、という不安がいっぱいで始まりました。

釧路市は、学校にバドミントン部があるのは３校しかなく、釧路市内のバドミントン部の先生方だけでは運営が難しく、近隣の町村である釧路管内全てのバドミントン部の学校の先生方に協力して頂きました。

競技はいつも行っているのだから、何とかなるだろうという声と、いつもの大会との違いがわからない、大丈夫なのか、という心配の声が入り交じる状況が続きました。毎年６月頃に行われている全国プレ大会もない本地区としては、とりあえず地区大会を、役員の先生方が仕事を覚える機会にしようと全国大会の運営を意識した形で行いましたが、準備不足もあり、散々な状況でした。その反省を活かし、次の地区大会には、細かなマニュアルを作って臨みました。もう大丈夫だ、という満足いく状況にはならず、更に修正を加えて、リハーサルのミニ大会を開き、プレ大会とおさえている全道大会に臨みました。そこでようやっと形になり、全国大会も何とかなるのでは、という見通しが立ちました。

そうして迎えた全国大会は、各役員の方々が、チーフを中心に能動的に行動して、組織を機能させるとともに、この大会に関わる全ての方々の多大なるご支援・ご協力があって、無事大会を成功裡に終えることができました。この大会に関わる全ての皆様に、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

「全国中学校バドミントン大会を終えて」

釧路実行委員会　競技部部長　　山田　浩也
（釧路町立別保中学校教諭）

釧路市で「全国中学校バドミントン大会」が開催されると聞いたとき、自分は進行係の一係員として競技部長の指示のもと活動しているのだろう、と漠然と考えていた記憶があります。しかし、釧路準備委員会に出席した際、釧路実行委員会競技部部長という大役を依頼され、果たして自分に任務を全うできるだろうかと不安になりました。富士宮市へ視察に行き、地区で行う進行と様々な点で違うことが、全国大会の規模の大きさを実感しました。

過去の大会に比べ、役員がとても少ない中で、準備をすすめてきました。いかに競技を遅延させずに進行させていくかについてが、大きな課題だと認識し、他の部と協議を重ねましたが不安が解消されることはありませんでした。しかし、プレ大会を兼ねた全道大会を実施したことで、役員の方々の気持ちが「全国大会を成功させよう」という方向に向かったことで、競技部内はもとより記録部や審判部との連携が一気にすすみました。

全国大会では、様々な場面で、経験豊富なレフェリーの方から多くのご助言をいただき、順調に進行させることができました。大会を終えてみて改めて感じたことは、このような大きな大会を成功させるためには、役員の気持ちがひとつにまとまっていることが大きな要因の一つです。人や物が十分ではない中、本大会を無事執り行うことができたのは、役員の方々が一致団結し、協力していたからだと感じ、感謝に堪えません。

「全国中学校バドミントン大会を終えて」

釧路実行委員会　審判部部長　　森　浩一
（釧路町立遠矢中学校教諭）

８月２０日（木）から２３日（日）までの４日間，涼しい北海道釧路の地において中学日本一を目指す熱い戦いが繰り広げられた。どの試合も白熱したラリーの応酬で，最後まで絶対に諦めないという選手たちの気迫が会場全体に大きな感動を与えていた。

今大会の運営にあたり，審判部としての大きな課題は，線審を含めた審判員数の確保と審判業務そのものの質の向上であった。現地の中学校の先生方にしてみると，このハイレベルな戦いをさばくことに対しての重圧や不安は計り知れないものがあったに違いない。私自身，今まで，競技規則には目を通しているものの曖昧な部分を多分に持ちながら審判という任務にあたっていた。しかし，今回応援をいただいた経験豊富な高校の先生方や協会登録をされている方々，他地区から快く駆けつけてくださった方々のご協力により，曖昧な部分を一つひとつ確実なものとしていくことができた。レフェリー並びにデピュティレフェリーの方の笑顔の対応と素早く細やかな気遣い，そして，主審にあたられた方々の清々しさに感謝あるのみである。

無事に全大会日程を終えることができ，審判員として，大会を通してその質を向上させることができたことはもちろん大きな成果ではあるが，それ以上に，ご協力をいただいた方々とのつながりを持てたことが今後の財産となった。

さて，夢舞台を離れ，１人のバドミントン部顧問という現実に戻った現在，シャトルに向かう姿勢の違いに多少のギャップを感じながらも，あの４日間のトップ選手たちのプレーから感じ取ったスキルに少しでも近づくことができるよう支援をしていきたいと心新たにしている。中学生が，バドミントンという競技を通して人間的にも成長できるようにしっかりと関わっていきたい。

最後に改めて，今大会にご協力いただいたすべての皆様に心から感謝申し上げます。

「ありがとうございました！」

「全国中学校バドミントン大会を終えて」

釧路実行委員会　記録広報部部長　　中村　繁人
（釧路市立景雲中学校教諭）

釧路市で全国中体連バドミントン大会が開催されることになり，一昨年，静岡県富士宮市の大会を視察させていただきました。自身もバドミントン競技の経験がある立場として，まず，全国大会の選手たちのプレーの華やかさに驚かされました。そちらに目を奪われてというわけではありませんが，視察を通して感じたのは，大会の規模が大きすぎて，何を視察すればよいのだろうかということでした。仕事の内容や流れ，必要物品使用機器の確保・整備など，釧路で開催するには課題が山積していました。昨年の愛媛県西条市での大会は，自分は参加しなかったので，１年間で自分なりに考えた視察のポイントをお伝えして代わりに見てきてもらいました。

実際に大会の開催に向けて動くことになり，過去の大会通りには行かない事がたくさん出てきました。釧路市には市内にバドミントン部がある中学校が３校しかなく，なかなか人手を確保して活動や作業を行うのは難しい中，何か問題点が出てくる度にメールでのやりとりやデータの交換を通して，係長以下部員の先生方にはたくさんの協力をいただきました。その甲斐あってか，記録広報部としては満足のいく運営ができました。

涼しすぎる釧路で熱い全国大会を運営できたのも，大会に関わっていただいた全ての皆様方のおかげです。この場を借りて感謝申し上げます。ありがとうございました。

「全国中学校バドミントン大会を終えて」

釧路実行委員会　会場部部長　　佐藤　雄飛
（釧路市立鳥取西中学校教諭）

はじめは全国大会を釧路市で行うことに対しての不安がありましたが、遥々道東の大地に来て、プレーをする選手のために、歓迎の気持ちを大切にしようと思い、会場部としてできる限りの『おもてなし』を準備してきました。

全国各地から集まってくる選手や監督、応援の方々が、安心して、気持ち良く大会に参加できる環境づくりのために、会場部は会場係、駐車場係、練習会場係と３つの係に分け、準備を進めてきました。本大会の会場である湿原の風アリーナ釧路は施設面ではとても充実した施設であることや、釧路市、釧路町からのご協力もいただいたことで、より選手のための会場、練習会場を整えることできました。

当日は、会場部の各係それぞれが分担した仕事を確実にこなし、連携を図りながら進められたことが、何よりも会場部としてできる『おもてなし』だったと感じています。

至らない点も多々あったと思いますが、大きなトラブルも無く終えることができたこと、ご支援、ご協力いただいた多くの方々に深く感謝いたします。本大会が参加いただいた全ての方々に、よき思い出となっていただければ幸いです。競技役員として、選手をはじめ、たくさんの方々と関わることができたことに改めて感謝いたします。

「全国中学校バドミントン大会を終えて」

釧路実行委員会　式典部部長　　大西　仁
（釧路市立北中学校教諭）

式典部は開会式および閉会式を担当しました。

開会式前のアトラクションを廃止するなど，簡素化しながらも全中大会の伝統と厳粛さを大切にし，出場する選手や選手に携わる多くの方々への尊敬の念と歓迎の気持ちを念頭に置きながら，身の丈にあった運営ができるように心がけて準備を進めてきました。

開会式，閉会式においては多くの中学生に仕事をしてもらいました。司会は丁寧で聞きやすい声でアナウンスし，スムーズな式の進行に寄与しました。歓迎の言葉は，地元中学生を代表し，歓迎の気持ちと尊敬の念そして選手を力強く激励する内容となりました。プラカード担当や表彰における介添え担当の生徒たちの所作も折り目正しいものであり，式典の成功に大きく貢献しました。

式典部は釧路市立北中学校の先生方を中心に２１名で構成されました。どの先生も献身的であり，会場の準備や撤収，式典の運営，賞状の作成，表彰物品の確認や準備などに協力して取り組むことができました。不慣れなため，不十分な点もあったかと思いますが，大会の成功に少なからず貢献できたのではないかと自負しております。

今大会の式典運営に尽力してくださった先生方と役員の中学生をはじめ，ご協力をいただいた多くの方々に深く感謝いたします。ありがとうございました。

「全国中学校バドミントン大会を終えて」

釧路実行委員会　受付接待部部長　岩間　康浩
（釧路市立春採中学校教諭）

昨年の夏休みに、四国の愛媛県、西条市で全国大会を視察させて頂きました。熱烈的な歓迎をしていたことを覚えています。受付・接待の係の人たちが、他の部署にも一生懸命に携わる姿をみてきました。あれから、ちょうど１年後、北海道、釧路市で、無事に全国大会バドミントン大会を終えることができ、ホッとしています。

会場に来られた、全国各地からの選手、監督、コーチ、保護者のみなさんに、気持ちよく参加できるように準備をしてきました。しかし、予想外の問い合わせや準備の不手際もあり、十分なことができなかったと反省しております。夏休みが始まってすぐに北海道大会を「プレ大会」として実践・反省し、夏休み終了間際に「本大会」を迎えることになりました。

本大会では、専門部以外の部署は、釧路管内の先生方を集めて、準備・対応をしてきました。面識のない仲間、バドミントンという専門的な知識もない仲間でしたが、この取組みを通して、新しい出会いや競技への理解も深まりました。さらには、選手・監督らの輝かしい姿に、おおきな感動を受けました。

関係各位の方々には、ご迷惑をかけてしまったこともありますが、心から感謝申し上げ、これからの教育活動に邁進していきたいと思います。ありがとうございました。

感謝の思いを胸に

埼玉栄中学校　　中山 裕貴

僕たちは今まで日本一を目指し、日々練習を積み重ねてきました。その一人一人の努力が実り、全中団体優勝を果たせたことを本当に誇りに思っています。

今年も、全中直前の練習では田児先輩をはじめとする卒業生の方々や、高校生の先輩方が僕たちのために、スパーリング相手となってくれました。厳しい球を打ってくださったおかげで、自信を持ってコートに立つことができました。その先輩の高校生たちがインターハイで優勝したことで、僕たちは『次は自分たちの番だ』という気持ちになりました。また、田児先輩からの応援の言葉もチームに気合が入った一つの理由です。団体戦の日の朝、電話で「気合で勝ってこい」と僕たちを励ましてくださいました。

そして僕たち三年生にとって最後の全中が始まりました。僕たちは初回戦から強気なプレーで挑んでいきました。チーム全員のプレーや応援が大きな力となり、僕たちは試合を重ねるごとに優勝に向け一致団結していきました。その結果、今までやってきたことが実を結び念願の優勝を掴み取ることができました。この優勝はコートに立って戦った選手だけで取ったものではなく、周りで支えてくださった方々がいたからこそ、勝ち取れた優勝だと思います。

ここに至るまでには辛いことや苦しいことがたくさんありましたが、仲間がいてくれたからこそ乗り越えることができ、この優勝があると思います。この最高の仲間に感謝するとともに、最後まで応援し、励ましてくださったすべての皆さんに、あらためてお礼申し上げます。

涙の初優勝

埼玉栄中学校　　吉田 瑠実

私たちの中学校は、以前から上位の成績を収めている伝統校ですが、今まで全中団体優勝はありませんでした。

私は一年生の頃から素敵な先輩方に憧れを持っていました。コートの外では愉快で、コートに入ると真剣に羽を追う、そんな姿を見て自分も先輩方のようになりたいと考えていました。二年生の時初めて全中のコートに立ち戦うことができましたが、結果は優勝チームに惜敗し、悔しい第３位という結果でした。先輩方の悔しさ、自分の力不足を感じた日から今日まで、仲間と一緒に優勝を目指し頑張ってきました。そしていよいよ全国大会、皆の想いと日々の練習の成果を全て発揮するかのようにチームが一丸となり、最後まで集中してやりきりました。私は、埼玉栄中学校のキャプテンとしての責任を果たすべく、１ゲームも落とすことなく試合を進め、優勝を決める最後の１本を取った瞬間、皆の歓声とチームのメンバーが走ってきたことで、「勝った」ということを実感し、涙が止まらなくなりました。

女子の団体初優勝、そして男女アベック団体優勝を達成できた事は、日頃からともに練習している仲間、スパーリング相手をしてくださった高校の先輩方、そして指導者の方々、心から応援してくださる保護者の皆さんのご支援のおかげだと思っています。男女とも「日本一」のチームになれとても嬉しいです。また、私たちのことを最後まで信じて見守ってくださった先生にいい形で恩返し出来て良かったです。たくさんの応援とご協力ありがとうございました。

『釧路全中』に向けての取り組みを振り返って

帯広市立帯広第一中学校　　奥秋　祐人

僕たちは平成２７年８月２０日～２３日に釧路市で行われた全国中学校大会に出場するために、中学入学時の平成２５年の春から、週４回の強化練習を行ってきました。また十勝協会のサポートもあり、埼玉県や青森県に遠征するなど、恵まれた環境で訓練を積み重ねることができました。

プレ全中として行われた全道大会では、予想通り厳しい戦いが続きましたが、多くの方々の応援のおかげで、準決勝、決勝を何とか乗り越え、初の団体戦優勝を成し遂げることができました。

全国中学校大会では、初回戦大津市立仰木中学校と対戦し、２－０で勝つことができましたが、２回戦の宮崎市立生目南中学校には１－２で競り負けてしまいました。とても残念な試合でした。自分達の力を１００パーセント出し切ることの大切さと難しさ、そして練習中からそれを意識しながら練習することの必要性を学びました。

釧路市の先生方を始め、多くの方々に素晴らしい大会環境を整えていただき、生涯思い出となる大会となりました。経験できた様々なことを今後のバドミントン人生にいかし、高校ではインターハイに出場できるように頑張っていきたいと思います。応援ありがとうございました。

全国大会に出場して

旭川市立東明中学校　　渡邊　聖加

私は、地元開催、北海道の釧路市で行われた全国大会に出場しました。私は、団体戦に出場しました。一回戦は、栃木県小山第二中学校と対戦しました。私達の第一ダブルスは負けてしまい、シングルスと第二ダブルスを取り、勝つ事ができました。二回戦は、強豪の香川県香川第一中学校と対戦しました。第一ダブルスは、惜しくも負けてしまい、シングルスにかかっていました。接戦でとても良い試合でしたが、あと一歩力が及ばず負けてしまい、結果は、２－０で、惜敗しました。でも悔いはありません。なぜなら、自分達のチーム力を全て発揮することができたからです。

私達が、全国まで勝ち上がってこられたのは、今まで、どんなに厳しい練習にも、仲間で支え合って、切磋琢磨し合って、頑張ってきたからだと思います。それと、毎日私達を支えてくれた、顧問の先生、両親の支えがあったからこそ、今の私達がいるのだと思っています。本当に、ありがとうございました。

この、全国大会の、貴重な体験を生かして、今以上に、努力し、頑張っていこうと、改めて思いました。

全国大会に出場して

白糠町立茶路中学校　　澁谷　剛樹

今年の全国中体連は、北海道釧路市で行われました。開催地枠という形ですが、中学生になって初めての全国大会ということでとても緊張しました。しかし、本当に思い出に残る大会となりました。

全国大会の開会式、僕は選手宣誓を行うことになりました。このような大舞台で選手宣誓をすることは、もう二度とないと思いたくさん練習しました。本番では、足が震え逃げ出したくなりましたが、胸を張って大きな声を出し、無事に終えることができました。

試合では、団体戦とシングルスに出場しました。団体戦ではダブルスでエントリーしました。試合は序盤から相手にペースを握られ、何もできず１セット目を落してしまいました。そして２セット目は、自分たちのすべてを出そうと、声を出し、精一杯動きましたが、全国の壁は厚く、２セット目も取られてしまいました。結果、第一ダブルス、シングルスを連取され、０－２で団体戦は負けてしまいました。そして、個人戦のシングルスは、北信越ブロック一位の選手と対戦しました。いざ試合が始まると、何もかもが自分より上手で力の差は歴然としていました。僕は、何度も心が折れそうになりましたが、家族、仲間、先生方、そしてバドミントンで仲良くなった友達の応援のおかげで最後まで諦めることなく戦うことができました。団体戦、個人戦ともに結果は初戦敗退という形になりましたが、全国大会という最高の場でプレーできたという経験が何よりの宝物だと思います。

最後に、この大会に出場するために支えてくれた全ての方への感謝を胸に、更なる上を目指して高校でも努力を重ねて行きたいと思います。

全国大会に出場して

北海道教育大学附属釧路中学校　　髙橋　美月

今年の全国大会は、私の地元、北海道釧路市で行われました。私が小学校５年生の時にも釧路で全国大会が行われました。私は開催地代表として選手宣誓をする機会に恵まれ、釧路市の、そして北海道の代表でもあるという自覚と責任を強く感じながら、日々練習を積み重ねました。今では全国大会に出場できたことをとても誇りに思っています。

試合では私は団体戦と個人戦の女子ダブルスに出場しました。私たちの学校は１年生１人、２年生２人、３年生３人の計６人で団体戦に出場しました。全国大会ではどの学校と対戦しても強豪ぞろいなので、とにかく自分たちの力を出して楽しくやろうと、みんなで気持ちをそろえて試合に臨みました。しかし結果は２対０でストレート負けしてしまいました。私は第１ダブルスに出場して、自分たちの普段通りの試合ができないまま負けてしまいました。そして、シングルスも負けてしまい、第２ダブルスに繋げることができずに試合は終わりました。対戦相手の気迫と攻撃力の高さに圧倒され、自分たちが攻める隙を見つけられないほど押されてしまいました。改めて全国大会のレベルの高さと厳しさを強く感じました。同時に個人戦では、自分たちが今までやってきたことを全て出し切り、悔いを残さずに引退を迎えようと心から思いました。

中学校での集大成となる年に、こんなに貴重な経験をすることができ、今までバドミントンを頑張ってきて良かったと心から思いました。これは、今まで支えてくださった方々、家族、先生方、仲間のおかげで実現できたことです。このことに感謝し、高校でも楽しくバドミントンを頑張りたいと思います。

全国大会に出場して

釧路町立富原中学校　　阿部　奏大

今年の全国中体連は僕の地元、北海道釧路市で行われました。全国大会は小学４年生以来で、出場できるうれしさがわいてきました。

開会式では、各ブロックの選手達の堂々とした姿を見て、感激していました。そして、いよいよ自分が試合をすることになりました。１回戦のコールをされた時に、たくさんの方々から拍手をいただき、僕の名前を呼ぶアナウンスが聞こえました。あのような経験はもう二度とできないと思います。

相手は長身の選手でした。１ゲーム目は、相手のスピードについて行けず、苦しい試合展開となってしまいました。クリアーやヘアピンの鋭さにレベルの差を感じました。結局21－9で１ゲーム目を落としてしましました。コーチから「ヘアピンを落として、上げてきたところを打つんだ。」とアドバイスをもらい、２ゲーム目はヘアピンを中心に打っていきました。しかし、相手はそれをしっかりと読んでいました。飛び込んでたたかれてしまいました。11－6でリードされた状態で、インターバルに入りました。コーチから「こうなったらつなぐしかない。せっかくの機会だから楽しみなさい。」と言われて、自分でもつないでいって楽しもうと思いました。ですが、全国大会の壁はそう甘くはありませんでした。何をしても打ち返してくるし、何も対応できませんでした。コーチは「良いショットがあった。」と言ってくれましたが、何もできなかったというのが感想です。

今回の全国中体連では、親や先生方、チームメイト、地元の中学生に応援をしてもらいました。今度は自分が来年の全国中体連に出場し、恩返しをしたいです。そして、これからも努力を続けていきます。

全国大会に出場して

北海道教育大学附属釧路中学校　　大谷　捺実

今年の全国中学校バドミントン大会は地元である北海道釧路市で行われました。そして私は地元開催ということで、シングルスの個人戦と団体戦で出場することができました。全国選手と対戦できることはほとんどないことなので、とても良い経験になると思い、より一層練習に力を入れました。

４日間にわたる全国大会が幕を開け、個人戦では、強豪校の埼玉栄中学校の選手と対戦しました。１ゲーム目、２ゲーム目共に全く自分のプレーをする間もなく終わってしまい、メンタルや体力、技術など、全てにおいての差を強く感じさせられた試合となりました。ですが、このような強い選手と対戦できたことは、これからのバドミントンに対する意識の向上につながったことと思います。

中学校でのわたしのバドミントン生活も残りわずか。新たな目標を立て、練習に励みたいです。いつも指導してくださっているコーチ、顧問の先生、お忙しい中応援にかけつけて下さった学校の先生方、そしていつもサポートしてくれている家族のみんな、大会運営に携わってくださった全ての皆さんに感謝します。

次は開催地枠ではなく地区予選から上り詰め、北海道代表として出場できるよう、更なる努力をしていこうと思います。

全国大会を終えて

厚岸町立真龍中学校　　山内　駿

今回の全国大会は地元の釧路で行われました。僕は地元開催ということで開催地枠で全国大会に出場することができました。全道大会には何度か出場したことはありましたが、全国大会という大きな舞台に立ったことがなかったので、とても緊張しました。中学校からバドミントンを始め、練習や試合をしていくうちに、バドミントンが大好きになり、毎日、先生や他の部員と共に、全力で練習に取り組んできました。練習にはOBの先輩たちもたくさん来てくれ、応援してくれるみんなの思いを背負いながら試合に臨みました。全国大会に出場する選手は格上ばかりなので、１回戦から自分の持てる力を全て出し切ろうと頑張りましたが、なかなか点数をとることができませんでした。僕と岩城くんのダブルスの強みは最後まで諦めないプレーです。最後まで全力でプレーしましたが、結果は１回戦敗退でした。全国大会での経験、そして試合に負けた悔しさをバネに、これからも頑張っていきたいと思います。

全国大会に出場して

北海道教育大学附属釧路中学校　　竹内　翠

今年の全国大会は、地元である北海道釧路市で行われました。私は開催地の出場枠を得て、個人戦ではダブルスで出場することができました。

私が中学校に入ってからの最大の目標である全国中体連までは、本当にあっという間でした。目標は一回戦突破でした。長いラリーが続く中、私たちは粘って粘って１セット目をとることができました。試合前にパートナーと、とにかく気負わずに、精一杯楽しくやろうと話していたこともあってか、その日は常に笑顔で大きな声を出して相手に向かっていくという、今までで一番のプレーをすることができました。しかし、全国は甘くなく、結果は１対２で１回戦敗退でした。しかし、いつもは負けているときに暗くなってしまう私たちが、最後まで明るく、そして思いっきり試合をすることができたのは、地元の方々のたくさんの応援があったからです。試合終了後、たくさんの方々に「感動した」、「楽しい試合だった」と言ってもらったときは涙が止まりませんでした。

バドミントンを始めてから約６年間、私はたくさんの方々に支えられてきました。特に私の両親には、感謝をしてもしきれないほどたくさん支えてもらいました。夜遅い時間までの練習の送り迎えを毎日してくれたり、ダブルスがうまくいかなくなって、どうすれば良いのかわからなくなった時に優しくアドバイスをしてくれたり、本当に感謝しています。

今回の全国大会では、後悔は残らなかったものの、結果はやはり悔しいものでした。高校でもこの悔しさをバネに、今以上に努力をしていきたいと思います。

選手宣誓

宣誓

「咲き誇れ！北で夢見し、絆の華よ」このスローガンのもと、我々選手一同はここ北海道釧路市に集いました。

日本中学校体育連盟設立60周年、そして戦後70年という節目の年に各地区の代表としてこの場に立てるのは、これまで支えてくれた家族、先生方、仲間、今まで対戦した選手たちのおかげです。

バドミントンができることの喜びとこの大会に関わる全ての方への感謝を胸に、最後の一瞬まで決してあきらめることなくシャトルを追い続け、正々堂々と戦い、スポーツの力を未来に繋げることを誓います。

平成27年8月20日

選手代表　白糠町立茶路中学校　澁谷　剛樹

北海道教育大学附属釧路中学校　髙橋　美月

大会結果は、こちらでもご覧になれます。

第４５回全国中学校バドミントン大会公式HP

http://zenbad946.com

咲き誇れ！
北で夢見し
絆の華よ



2015 HOKKAIDO
JUNIOR HIGH SCHOOL
SPORTS FESTIVAL